





この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。 本書には取付けおよび操作手順が説明されております。 正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。 なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に 保管してください。

一部の車線変更支援システムを搭載した車両が自車の前方を走行している場合、
 本製品がレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。
 ※取締機と同一周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。

・運転支援システム装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼす恐れが あります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。 スピードの出し過ぎには注意しましょう。

その他

目次

目次	2	警報をキャンセルする 48
はじめに	З	GPS データを更新する
安全上のご注意	З	レーダー本体をアップデートする … 54
ご使用上のお願い	6	公開取締情報
知っておきたいこと	8	おまかせ設定
各部の名称	11	モーションセンサーで操作する 62
	11	外部入力を使用する
レーダー本体	12	設定操作
取付方法	15	設定方法
	15	設定内容一覧
	16	設定項目
シガープラグコード	10	表示設定
電源配線ユニットの取付け	17	機能設定
レーダー本体を取付ける	19	GPS 設定 89
リモコンに電池をセットする	22	無線設定
リモコンを収納する	23	OBD II アダプター
リモコンを取付ける	23	(オプション)を使用する 114
基本操作	24	OBD Ⅱアダプターを使用し、取付ける … 114
	24	燃費情報を補正する
電源を OFF にする	25	スロットルタイプを設定する 118
スタンバイモード	25	ハイブリッド車の出力表示を補正する … 119
microSDHC カードの抜き差し	26	累積データを初期化する 120
リモコンを操作する	27	OBD Ⅱデータを初期化する 121
音量を調整する	28	付録
画面表示	29	表示項目詳細
ディスプレイの明るさを変える	30	取締りの種類と方法 126
警報時の動作	32	初期状態に戻す(オールリセット)… 129
モーションセンサーについて	37	ディスプレイモード(販売店向け機能)… 130
便利な機能	38	故障かな?と思ったら131
待機画面の表示パターンを切替える …	38	製品仕様
待機画面の表示内容を選ぶ	39	さくいん
液晶表示の ON/OFF を切替える …	40	保証規定
公開取締情報・緯度経度を表示する …	41	7FR0 802M 保証書 車面
ユーザーフォト機能	42	
ユーザーサウンド機能	44	
ユーザーポイントを登録する	46	
ユーザーポイントの編集 / 削除	47	

はじめに

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い ください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害 や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」 と「注意」の2つに区分して説明しています。

登告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を
 示しています。

▲ 注意 この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について				
\otimes	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。			
0	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。			
\triangle	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。			
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。			
P ドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。			
<u>長押し</u>	スイッチを2秒程度長めに押すことを示しています。			
⇒PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)			

本書の見かた

・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。

リモコンでの操作については、**リモコン**の後に記載します。

・本書では、GPS/GLONASS/ みちびき / ひまわり /GAGAN を総称して GPS と 記載します。

·各種設定操作は、【設定操作】(⇒P68)を参照してください。

▲ 鲁	
\oslash	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意によ り交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に 車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
0	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・ 修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原 因となります。
\oslash	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える 恐れがあります。
\oslash	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
\oslash	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用し ないでください。発火して火災の原因となります。
\oslash	運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
\oslash	エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作 動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作 不良を起こす原因となります。
0	microSDHC カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って 飲み込んでしまう恐れがあります。
0	取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なっ てください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

はじめに

はじめに

企注	主意
\oslash	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じるこ とがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用し ないでください。
	本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など 故障の原因となります。 ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。 ・湿度が高い所やほこりの多い所。
	microSDHC カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。
	本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをすると データの破損、故障の原因となります。 ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
0	microSDHC カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認して から抜いてください。microSDHC カードへのアクセス中に抜き差しを行う と、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
0	OBD IIアダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD II アダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。
0	一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を 及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。
0	電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。 向きを確認し、正しい方向で接続してください。

ご使用上のお願い

- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起 こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など)
- 車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信(設定)していると、GPS 衛星を 受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビなどのチューナー部 から離し、GPS 受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。
- ●本製品のGPS警報は、予め登録されたオービスや取締ポイントなどのGPSデータ (位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。 走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジ タルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周 波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器(下記)周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤作動ではありません。予めご了承ください。(自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部)
- ●本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- ●本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSDHC カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失 などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDHC カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。 microSDHC カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。

はじめに

- 必ず付属の microSDHC カードを使用してください。市販の microSDHC カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- microSDHC カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負 いかねます。(microSDHC カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があ ります)
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。
 - ※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透する恐れがありますので ご注意ください。
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- ●本製品にはお買い上げ日から3年間の保証がついています。(ただし、リモコンは 1年間、シガープラグコードや面ファスナーなどの付属品、電池や microSDHC カードなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。 あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません)
- ●本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。 ご了承ください

※ 本製品を取付けての違法行為(スピード違反など)に関しては、製品動作有無に かかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在 位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛 星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を 受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街 などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星(MTSAT)です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法 補強システムからの信号を受信することで、GPSの誤差が補正できます。 また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型 衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ 登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事 ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ·初回起動時。
- ・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。 これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの 処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合が あります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る 場合があります。

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な 画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合が あります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約-10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常 に作動しています。

● microSDHC カードについて

- ・本機を使用するには、microSDHC カードが必要です。microSDHC カードは 本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき 以外は取外さないでください。
- ・microSDHC カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● システムデータについて

- ・microSDHC カード内部に、本体を作動させるためのシステムデータ『sys』フォ ルダーが入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys』フォルダー は絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
- ・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページで公開している 専用ソフトウェアを使用してダウンロードしてください。

● モーションセンサーについて

- ・本機能(⇒ P37、62)をご使用になる際は、まわりの安全を十分に確認して ください。
- ・本製品を取付ける位置によっては、正しく動作しない場合や誤作動する場合が あります。その場合は、モーションセンサーの設定を OFF(⇒ P85)にして ください。

●アイドリングストップ車への取付けについて

本製品は、供給電圧が8~16Vの範囲内で動作するため、一部のアイドリングス トップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常 動作する事ができます。

● 取付け条件について

純正ミラーのサイズが下図の寸法であれば取付け可能です。



※GPS アンテナに純正ミラーが被らないように取付けを行なってください。

純正ミラーの形状またはミラー周辺の干渉物によっては取付けできない場合があり ます。

・車両ルーフが GPS アンテナに被ってしまう 車両は GPS を受信しにくい場合があります。



- ・純正ミラー角部が曲面になっていてフック がかからない場合。
- ・純正ミラー角度調整フックが純正ミラーと 接近している車両。

各部の名称

梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。

ZERO802M 本体



リモコン(RRE-X141) リモコン用電池(CR2025)



<u>付属品</u>

microSDHC カード(1枚)

Micro

※出荷時本体に セットされています。

取扱説明書(1冊)/ 待機画面説明書(1枚)







USB シガープラグコード(1 個) (約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



電源記線ユニット エレクトロタップ(1個) コードクランプ(5個) (約 4m/ ヒューズ 3A /8pin)







※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。





<u>本体スイッチ操作一覧</u>

	スイッチ操作				
項目	バック スイッチ	セット スイッチ	ネクスト スイッチ	インフォ スイッチ	備考
音量アップ	—	—	短押し	—	—
ダウン	短押し	—	—	—	—
テストモード	長押し	長押し	—	—	待機画面表示中に同時押し
警報ミュート	—	短押し	—	_	警報中のみ
液晶 ON/OFF 切替え	長押し	—	長押し	—	待機画面表示中
公開取締情報、緯度経度の表示	_	_	_	短押し	【インフォスイッチ】 短押しで 表示切替え
待機画面に戻る	短押し	—	—	—	
待機画面表示パターン切替	—	—	—	長押し	待機画面中
待機画面 表示項目切替	—	短押し	—	—	待機画面中
ユーザーポイントの登録	E +0 1				待機画面表示中
解除	反押し	_		_	ユーザーポイント警報中に操作
レーダーキャンセルポイント登録	—	短押し	—	—	検知画面表示中に操作
誤警報地点の登録			E+001		レーダー警報中に操作
解除	_		女押し		キャンセルミュート中に操作
オービスポイントのキャンセル登録			≡+¤ı		オービス警報中に操作
解除			12340		キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	_	—	長押し	—	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
ディスプレイモードの設定					オープニング表示中に短押し
解除		リセット	スイッチ		ディスプレイモード中に短押し
オールリセット			押しながら電源スイッチ ON		
		設定モート	·動作		
メインメニュー表示	—	長押し	—	—	待機画面中
決定	—	短押し	—	—	設定モード中
戻る	短押し	—	—	—	設定モード中
項目選択	—	—	短押し	—	設定モード中
設定内容の変更	—	—	—	短押し	設定モード中
表示項目選択画面での操作					
次項目選択	—	—	短押し	—	表示項目選択画面中
前項目選択	—	—	—	短押し	表示項目選択画面中
決定	_	短押し	—	—	表示項目選択画面中
戻る	短押し	—	—	—	表示項目選択画面中
次のページを表示	_	_	長押し	—	表示項目選択画面中
前のページを表示	—	—	—	長押し	表示項目選択画面中

はじめに

リモコンスイッチ操作一覧



操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考	
180	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—	
1 10	全状態 一		スタンバイモード	—	
= b	警報中	警報ミュート	—	—	
	待機画面中	—	テストモード	—	
A.7.4	待機画面中	公開取締情報、緯度経度 の表示	待機画面表示 パターンの切替	_	
1223	公開取締 情報表示中	情報表示の切替	_	_	
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—	
	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—	
ユーザーポイント	ユーザー ポイント警報中	_	ユーザーポイントの解除	_	
	レーダー 警報中	_	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作	
レーダーキャンセル	オービス 警報中	_	オービスポイントの キャンセル登録	することで解除	
	無線警報中	_	無線警報の キャンセル登録	オールリセット(⇒ P129) することで解除	
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—	
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	_	
	待機画面中	待機画面切替	—	—	
レフト/ライト	待機画面中 (外部映像入 力時)	入力切替	_	外部映像入力時、待機画面と 外部映像入力画面を切替えま す(⇒ P65)	
		設定モード	での操作		
セット		決定	—	—	
アップ / ダウン		設定項目選択 /	—	—	
レフト/ライト	設定モード中	設定内容変更	_		
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことに より待機画面に戻る	
表示項目選択画面での操作 (⇒ P39)					
セット		決定	—		
アップ / ダウン	主一百户	設定項目選択		_	
レフト	衣 小 坝 日 選 択 面 面 由	前のページを表示	5ページ前のページを表示		
ライト		次のページを表示	5ページ次のページを表示		
ロードセレクト		待機画面に戻る			

取付方法

取付けを行う前に

安全に取付けるため、下記の点に注意し、本製品の取付けを行なってください。 ヒューズ交換方法

付属電源コードのヒューズホルダーのキャップを開け、同じ容量、サイズのガラス管ヒューズ(1A)と交換してください。また、初回取付け時やヒューズを交換した後は必ず絶縁テープでヒューズホルダーを保護してください。



<u>エレクトロタップを使った接続方法</u>

本製品付属のエレクトロタップの適用電線径は 0.3sq ~ 1.25sq です。 付属のエレクトロタップを使用し接続する際は、必ず線径に合った車両 ハーネスへ接続してください。線径が合わない場合、ハーネスの半嵌合や 断線のおそれがあり、接続不良の原因となります。

- 車両側コードをエレクトロタップ側面より はめ込み、付属電源コードの ACC 線を 差込み穴からストッパーまで深く挿入します。
- 2. プライヤー等で金属端子を完全に押込みます。
- 3. カバーを矢印の方向に倒し、ロックします。
- 4. 最後に市販の絶縁テープを巻いて接続部を 保護します。







取付方法

配線概要



シガープラグコード、電源配線ユニットの取付け

電源をシガープラグコードで取る場合

車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込んでください。



🖢 アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、 バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプション の ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に 直接接続してください。

電源を ACC 線から取る場合

付属の電源配線ユニットの ACC 線を、イグニッションキーが ACC 位置で 電圧が 12V、OFFの位置でOV になる車両の配線に、付属のエレクトロタップ で接続します。

※ OFFの位置で電圧がOV にならない車両はイグニッション電源へ接続してください。



アース端子の取付け

電源配線ユニットのアース端子を、車両アースボルトへ確実に共締めして ください。

<取付例>



取付け

レーダー本体を取付ける • GPS アンテナの上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波 が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。 障害物がないので電波の受信ができる X 車両ルーフによって電波が受信できない 車両ル-車両ル・ ロン <u>トガラス</u> 7ロントガラス GPSアンテス GPSアンテ ダッシュボード ダッシュボード ▲ 注意 ─部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす 恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。 ┃ レーダー本体の電源ジャックに、付属のシガープラグコードを差し 込みます。 向きを合わせる ▲ 注意 ・電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差し込むと破損します。

- 上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- ・シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触 不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをして ください。

- 2. レーダー本体をルームミラーに取付け、角度を調整します。
 - ※取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないよう、ルームミラーをしっかりと支えて行ってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種(軽自動車やフロントガラス接着型の車など)では破損の原因となります。
 ※ミラーの角度調整を行う際は、必ず純正ルームミラーを持って調整を行なって



🖢 アドバイス



⚠ 注意

- ・取付けは確実に行ってください。落下等により、本体や車両側の破損およびケガの 原因となります。
- ・本製品は、純正ルームミラーに直接取付けるため、振動などによりミラーが振れてしまう場合や、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- ・純正ルームミラーが薄い場合、本製品の固定部の内側にはまってしまい、傷がつく恐れがあります。必ず、ゴムの部分で固定するよう取付けを行ってください。
- ・本製品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- ・本製品の取付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。
- ・本製品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なります。

上下反転取付け

 ・本製品は、お好みに応じて上下逆さま(反転)に取付けることで、液晶 画面の位置が変えられます。(左ハンドル車対応)

🖢 アドバイス

取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないように、ルームミラーをしっ かりと支えて行ってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種(軽自動車 やフロントガラス接着型の車等)では破損の原因となります。



・上下反転して取付けた場合には、本製品に内蔵のGセンサーによって上下 を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合

上下反転取付けの場合



取付け

リモコンに電池をセットする

1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取外します。



2. 新しい電池(CR2025×1個)を+(プラス)面を上にして入れます。



3. 電池カバーを取付けます。



⚠ 注意

- ・指定電池(CR2025)以外は使用しないでください。
- ・電池の極性+/-を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

リモコン電池を交換する

- ・リモコンの電池寿命は、1日10回のスイッチ操作で約1年です。
- ・リモコンが作動しない、操作が鈍くなったなどの場合は、古い電池を 下図のように矢印の方向にスライドさせ取外し、交換してください。 ※ご使用状況により電池寿命は異なります。



取付け

リモコンを収納する

リモコンを本体裏面に収納できます。下図のように、リモコン底部から収納 してください。



🖢 アドバイス

リモコンに面ファスナーを貼り付けた場合、本体裏面に収納することはできません。

リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードや フロアコンソールに固定してください。



⚠ 注意

- ・落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。 また結露などにも十分ご注意ください。
- ・リモコンを分解しないでください。
- ・高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

電源を ON にする

 車両キースイッチをACCまたはONにし、 レーダー本体の電源スイッチをONにする。

※必ず付属の microSDHC カードを挿入した状態で 電源を入れてください。microSDHC カードが挿入 されていないと作動しません。



・OBD II アダプターを使用している場合は、ACC では電源が入りません。
 ・電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSDHC カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラー

が表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定(⇒ P40)していても オープニング画面は表示されます。
※オープニングの効果音は設定(⇒ P85)で OFF に することもできます。



- ※公開取締情報の設定(⇒ P58)を ON にしていると、オープニング画面表示後、 公開取締情報(⇒ P56)が表示されます。
- 3. 待機画面に衛星のアイコン表示(⇒ P29)が点灯している事を確認する。
 ※数秒~数分かかる場合があります。
 ※お知らせ設定 (⇒ P83) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。

商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定(⇒ P83)を ON に設定時のみ
衛星受信時	and an	「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時	and and	「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、「G +ジャイロシステム」 によって自車位置の検出を行います。G +ジャイロシステム作動時は衛星 アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。



※ G + ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

電源スイッチ

長押し

基本操作

電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にする、または本体背面の 電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることが できます。

🖢 アドバイス

- microSDHC カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっている ことを確認してください。
 スタンバイモード状態では抜かないでください。
- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している 車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを 抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』 でイグニッション電源に直接接続してください。

スタンバイモード

リモコンの【パワースイッチ】を<u>長押し</u>することで、 スタンバイモードにすることができます。

リモコン (PWR) を<u>長押し</u>する

🖢 アドバイス

- ・スタンバイモード中は全ての警報を行いません。
- ・再度リモコンのパワースイッチを長押しすることで、スタンバイモードが解除 されます。
- ・スタンバイモード中に電源を入れると、オープニング画面表示後にスタンバイ モードに移行します。

▲ 注意

microSDHC カードは、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。 <u>スタンバイモード中に microSDHC カードを抜き差しすると、microSDHC カード</u> <u>や本体が破損するおそれがあります。</u>

基本操作

microSDHC カードの抜き差し

▲ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

●取り出し方法

microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く 押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。 ※ 勢いよく飛び出す場合がありますので紛失にご注意ください。





挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。



リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距 離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操 作できない場合があります。
- レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

🖢 アドバイス

- ・直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。
- ・リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。

基本操作

音量を調整する

- 9段階(無音含む)の音量設定ができます。
- お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。



🖢 アドバイス

外部入力画面表示時に操作を行うことで、外部入力信号の音量を調整することが できます。

※ 外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合の音量は、待機画面表示時に設定 した音量で警報を行います。

<u>テスト機能を使用する</u>

 ・

警報時の音量を確認するための機能です。

・待機画面中に【バックスイッチ】と【セット スイッチ】を<u>長押し</u>すると、設定した音量で 警報音が鳴ります。

リモコン (MUTE) を<u>長押し</u>する



本製品は、オービス最接近警報(200m以下)してから約10秒後、 またはレーダー受信警報してから約15秒後に、警報音の音量を自動的に 小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

セットスイッチ

バックスイッチ

画面表示



アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
		駐車監視エリアを表示	⇒P101
	· シーン30	ゾーン 30 内で表示	⇒P102
2	LSC	LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P80
3	LO HI S-HI HYP	レーダーの受信感度を表示	⇒P79
4	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	⇒P77
5	OBDI	OBD Ⅱアダプターの接続 / 非接続を表示	⇒P114
	nr.en	GPS の受信 / 未受信を表示	⇒P24
	G-sys	G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒P24

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えできます。

 待機画面で【セットスイッチ】を<u>長押し</u>し、 メインメニュー画面を表示します。

2. [表示設定] が選択されているので、【セット スイッチ】を短押しします。



 [明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] が表示されるまで【インフォスイッチ】 を短押しします。

リモコン (☆) / ♥ で項目を変更する

- 【ネクストスイッチ】で[1][2][3][4] から明るさを選択し、【セットスイッチ】で 決定します。
 - **リモコン** ()/) で選択し、 (**) で決定する
- 5.【バックスイッチ】を<u>長押し</u>して待機画面に 戻ります。

リモコン (え) を長押しで待機画面に戻る

 【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは ふ)を 短押し)すると一つ前の画面に戻ります。
 ・続けて別項目を設定することもできます。



- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ·[明るさ(夜間)設定]に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動 して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。











<u>オートディマー機能</u>

周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替える オートディマー機能を採用しています。設定を照度センサー/時間/ AUTO/OFF から選択することができます。

お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

- ・[照度センサー]….周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- •[時間].....時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます※
- [AUTO]......照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [OFF].....常に[明るさ(昼間)設定](⇒P30)で設定した明るさで
- 液晶ディスプレイを表示します

※ 時間に設定すると、それぞれの地域および季節の日の出と日の入り時刻の統計 を基に、輝度を自動的に切替えます。



P アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が 作動する事があります。その場合、設定を [時間]または [OFF] に切替えて使用 してください。

基本操作

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報(オービス警報除く)を 行います。また、GPS 警報中にレーダー波を受信した時など、複数の 警報を同時に行うことができます。

※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

オービス警報のしかた

■警報を行う距離

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。 ※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。



- ※1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、 カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。 また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を 走行中にも警報を行う場合があります。
- ※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

基本操作

<u>音声アナウンス</u>

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス警報

警報対象	表示画面
ループコイル ループコイル式オービスシステム LH システム H システム レーダー 小型オービス	例:LHシステムの場合 WW LHシステム 1000m

約2キロ/1キロ手前

対象までの距離	道路種類	警報対象	時速 / 到達時間	間 / 制限速度アナウンス
2 キロ先 ※ 1	高速道	※ 0 がちります	時速は 約 (※ 3)、	到達時間は (※ 4) です。 制限速度は (※ 4) です。
1 キロ先	高速道 一般道	※2があります。	時速は約 制限速度	約(※ 5)です。 は(※ 5)です。

約 500 メートル手前

道路種類		カメラ位置	警報対象	
この先	高速道 / 一般道	右側 / 左側 / 正面	※ 2 があります。	

※ 1 2キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2 取締機の種類をアナウンスします。

- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位(四捨五入)でアナウンスします。 190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・到達時間アナウンス…制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、 制限速度内で走行している場合、到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス…制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、 制限速度をアナウンスします。
- ※ 5 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。
 - ・時速アナウンス………制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、 制限速度内で走行している場合に、※3の内容で速度を アナウンスします。
 - ・制限速度アナウンス…制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、 制限速度をアナウンスします。

■トンネル内オービス / トンネル出口警報





トンネル入口手前(トンネル内オービス警報 / トンネル出口オービス警報)

道路種類	場所	警報対象	時速 / 制限速度アナウンス
高速道	トンネル内	※ 1 があります。	時速は約(※ 2)です。
一般道	トンネル出口		制限速度は(※ 2)です。

約1キロ手前(トンネル内オービス警報)

対象までの距離	道路種類	場所	警報対象	制限速度アナウンス
1 キロ先	高速道 / 一般道	トンネル内	※ 1 があります。	時速は約(※2)です。(※3) 制限速度は(※2)です。

約 500 メートル手前(トンネル内オービス警報)

対象までの距離	道路種類	場所	カメラ位置	警報対象
この先	高速道 / 一般道	トンネル内	右側/左側/正面	※ 1 があります。

※ 1 取締機の種類をアナウンスします。

※ 2 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

・時速アナウンス………制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、 制限速度内で走行している場合に、アナウンスを始めた時 の速度を 10km/h 単位(四捨五入)でアナウンスします。 190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

・制限速度アナウンス…制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、 制限速度をアナウンスします。

※ 3 時速は、別売の OBD II アダプター接続時のみアナウンスを行います。

・G + ジャイロシステム (⇒ P24)のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

・一般道のトンネル内オービス警報は、OBD Ⅱアダプター接続時のみトンネル内 1キロ、500m 手前の警報を行います。

基本操作

■ユーザーポイント警報

ユーザーポイント[初期値]	ユーザーポイント[オービス]	ユーザーポイント [取締ポイント]
旗の色:緑	旗の色:赤	旗の色;橙
WW ユーザーボイント 接近注意! の の の の の の の の の の の の	WWW ユーザーボイント[オービス] 接近注意!	WWW ユーザーボイント(顎動ボイント) 接近注意! の の の の の の の の の の の の の

※ ユーザーポイントの編集 / 削除方法は(⇒ P47) を参照してください。

約2キロ/1キロ手前

対象までの距離	道路種類	警報対象	時速 / 到過	達時間アナウンス
2 キロ先 ※ 1	高速道 / 一般道	ユーザーポイントが	時速は約(※3)、	到達時間は (※4)です。
1 キロ先	* 2	あります。	 時速は約) (※3) です。

約 500 メートル手前

対象までの距離	道路種類	警報対象
この先	高速道 / 一般道 ※ 2	ユーザーポイントがあります。

- ※ 1 2キロは、走行エリア (⇒ P77) が『ハイウェイモード』の状態で登録したユーザー ポイントの場合にアナウンスします。
- ※ 2 ユーザーポイント登録時の走行エリアの設定によりアナウンスが異なります。
 - ・ハイウェイモード… 高速道
 - ・シティーモード……一般道
 - ・オートモード……… 高速道 / 一般道 ※登録時の走行エリアをアナウンスします
 - ・オールモード…… アナウンスなし
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位(四捨五入)でアナウンスします。 190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは 異なる場合があります。
- ・時速アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示 される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場 合があります。
- ・G + ジャイロシステム (⇒ P24) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを 行いません。
 ※別売の OBD II アダプター接続時は走行速度と到達時間のアナウンスを行います。

レーダー警報のしかた

レーダー波、ステルス波を受信した場合、ASC 設定(⇒P79)の受信感度と、 取締機までの距離により下記表のように警報を行います。

ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC の設定に関わらずアラーム音で警報を行います。



レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。
基本操作

モーションヤンサ-

モーションセンサーについて

本製品はモーションセンサーを搭載しています。 スイッチ操作 / リモコン操作のほか、センサー付近に 手をかざしたり、センサー付近で手を上下左右に動かす ことで操作を行うことができます。

※ 設定でモーションセンサーの ON/OFF ができます。(⇒ P85)

操作方法

・モーションセンサーの前に手をかざす。



・モーションセンサーの前を通るように手を左右 / 上下に動かす。



🖢 アドバイス

・手の動かし方によっては誤作動する場合があります。 手のひらをモーションセンサーに向け、センサー部から 5cm ~ 10cm 離れた 場所で、本体画面と平行に手を動かすように操作してください。

操作一覧

+= //-	小卫等官	手の動き				
採作		上から下	下から上	左から右	右から左	手をかざす
壁紙切替	は桃面西主三山			-	-	-
待機画面切替	付城回回衣小中	_	-			-
音量調整画面	待機 / 警報画面 表示中	-	_	_	_	•
音量上げる	音量調整画面	_			_	-
音量下げる	表示中	•	-	—		-
ミュート	警報中					-
外部入力切替え	待機 / 外部入力 画面表示中	_	_	•	•	_

※ 詳しい操作方法は(⇒P62~63)を参照してください。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを8種類(表示 OFF 含む)から選択することが できます。

設定方法



2. 【ネクストスイッチ】で表示例を選択し、 【セットスイッチ】で決定します。

リモコン	VOL+) / (Vol-)	/ 🔇	//	>	で選択し、
	SET	で決定	する			

表示パター	ン設定	X
12:34	12:34	12:34 -40
***		247
	The second se	and and and
12:34		戻るつ
(m) (stagester trents)		(Contraction)

- 3. 待機画面表示に戻ります。
 - ・表示項目を切替えたい場合は、【セットスイッチ】を短押しし、表示項目変更モード より変更を行なってください。(⇒P39)

🖱 アドバイス

【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを 表示したい場合は、表示 OFF に設定することを おすすめします



待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を 144 種類(表示 OFF 含む)から選択することができ ます。

設定方法



表示項目選択画面の操作

- ・表示項目選択画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると次項目を選択、
 長押しすると次ページを表示し、【インフォスイッチ】を短押しすると前項目を選択、
 長押しすると前ページを表示します。選択後、【セットスイッチ】
 を短押しすることで決定します。
- ・【バックスイッチ】を短押しすると変更内容が破棄され待機画面に戻ります。



39

12:34

液晶表示の ON/OFF を切替える

待機画面時の液晶表示 ON/OFF を切替えることができます。

設定方法



※再度【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を長押しすると、メッセージ表 示後に液晶表示が ON になります。

🖢 アドバイス

・液晶表示をOFFにしていても、警報時および操作時は画面表示がONになります。
・液晶表示 OFF 時に下記操作をすることで約 15 秒間画面表示されます。
-本体の【セットスイッチ】を短押しする
-リモコンの【セット】を短押しする
-モーションセンサーの前で手を動かす ※手をかざした場合は、音量変更画面が表示されます
・外部入力画面を表示中は、液晶表示をOFFに切替えることはできません。
・液晶表示が OFF の状態で外部入力を行う際は、下記動作となります。
●外部入力機器設定が[再生機器]/[ドラレコ]設定時 待機画面を表示させた後に、入力切替の操作を行うことで、表示を切替える ことができます。
●外部入力機器設定が[バックカメラ]設定時 液晶表示 OFF の状態で外部入力信号が入った場合、自動的に外部入力画面に 切替わります。外部入力信号が切れた場合、液晶表示は OFF になります。

公開取締情報・緯度経度を表示する

- 公開取締情報・緯度経度を表示することができます。
- ・公開取締情報(ホーム)→公開取締情報(ドライブ)→公開取締情報(検知)→緯度経度→公開取締情報(ホーム)の順に情報が確認できます。
 ※公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。



🖢 アドバイス

- ・待機画面に戻るには、【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは【ロードセレクト】を短押し)してください。
- ・緯度経度を表示したまま場所を移動した場合は、リモコンの【セット】短押し することで表示を更新することができます。
- ・各画面表示中は警報を行いません。
- ・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、 表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。

便利な機能

ユーザーフォト機能

本製品の microSDHC カード内に画像を保存することで、壁紙として表示 することができます。

※表示できる画像は最大3枚です。複数の画像データを保存した場合、60秒ごとに 画像を切替えて表示します。

🖢 アドバイス

- ・複数の画像データを保存した場合は、ファイル名を昇順で並べた1~3番目の 画像データが順番に表示されます
- ・ファイルの形式によっては表示できない場合があります。
- ・本機で表示できない画像を microSDHC カード内に保存すると、黒画面が表示 されたり、保存した全ての画像が表示されない場合があります。

設定方法

⚠ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になって いることを確認してください。

- 】 本体の電源をOFFにし、microSDHCカードを取り出します。(⇒P26)
- パソコンから microSDHC カードの<u>『userphoto』</u>フォルダー内に 画像を保存します。
- 本体の microSDHC カードスロットに、 microSDHC カードを「カチッ」と音が するまで挿入し、電源を入れます。 (⇒ P24、P26)



4. 待機画面で【セットスイッチ】を<u>長押し</u>し、 メインメニュー画面を表示します。

リモコン (■) を長押しする

5. [表示設定] が選択されているので、 【セットスイッチ】で決定します。 リモコン ▲ / ♥ / ◆ / ◆ で選択し、 ■ で決定する





便利な機能



リモコン
 (♠) / ♥ で項目を変更する
 (▶) で設定を変更し、
 set で決定する

7.【バックスイッチ】を長押しして待機画面に

リモコン 忌 を長押しで待機画面に戻る

待機画面に保存した画像が表示されます。
 ※表示できない画像の場合は黒画面が表示されます。

6.【ネクストスイッチ】を短押しして[ユーザー

フォト設定]を表示し、【インフォスイッチ】 で「ON】を選択、【セットスイッチ】で

- Jupztuf
- 1234m 1234m 1234m 1234m 1234m

便利な機能

表示できるファイル仕様

決定します。

戻ります。

ファイル名称	32 文字 / 半角英数字、"-" (ハイフン)、"_" (アンダースコア)
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg
最大解像度	800 × 480
	(液晶サイズ 800 × 480 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

ユーザーサウンド機能

本製品の microSDHC カード内に、弊社製データ変換ツールを使用して変換 した音楽データを保存することで、レーダー警報およびオービス接近警報時 のアラーム音として設定することができます。

🖢 アドバイス

 ・データ変換ツールを使用せずに直接音楽データを保存した場合や、変換した後のファイル名を変更した場合、または音楽データが無い状態でアラーム設定を 【ユーザー】に設定した場合は、BZ1のアラーム音で警報します。
 ・本機で設定できる音楽データの長さは最長 30 秒です。

設定方法

▲ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になって いることを確認してください。

- 弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) からデータ変換ツー ルをダウンロードし、ユーザーサウンドとして設定したい音楽デー タを変換します。
 ※詳しい使用方法はホームページの案内をご確認ください。
- 2. 本体の電源をOFFにし、microSDHCカードを取り出します。(⇒P26)
- **3.** microSDHC カードの<u>『usersound』</u>フォルダー内に変換した音楽 データを保存します。
- 本体の microSDHC カードスロットに、 microSDHC カードを「カチッ」と音が するまで挿入し、電源を入れます。 (⇒ P24、P26)

microSDHCカード

 5.待機画面で【セットスイッチ】を長押しし、 メインメニュー画面を表示します。
 リモコン ■ を長押しする

セットスイッチ

便利な機能

 【ネクストスイッチ】を短押しして[機能設定] を選択し、【セットスイッチ】を短押しして 決定します。



7. 【ネクストスイッチ】を短押しして [アラーム設定]を表示し、【インフォスイッチ】 で[ユーザー]を選択、【セットスイッチ】で 決定します。

レモコン (**) / *** で項目を変更する
 く / > で設定を変更し、
 *** で決定する





8.【バックスイッチ】を<u>長押し</u>して待機画面に 戻ります。

リモコン (💫 を長押しで待機画面に戻る



便利な機能

45

ユーザーポイントを登録する



未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで 登録することができます。

▲ 警告

登録方法



リモコン (際) を<u>長押し</u>する

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	ー般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	ー般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード 設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ モード設定時に警報します。

解除方法

ユーザーポイントの削除 (⇒ P47)、または登録したポイントの警報中に 再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

🖢 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ·各種警報時
- ·衛星未受信時
- ・一度登録した場所(登録場所から半径約200m)に再度登録しようとした場合
- ・ユーザーポイントの登録件数が 100 件登録済み

ユーザーポイントの編集 / 削除

登録したユーザーポイントの編集および削除を行うことができます。

ユーザーポイント編集

- 本体の【セットスイッチ】を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を表示します。
 - **リモコン** (☞) を<u>長押し</u>する
- 2.【ネクストスイッチ】で〔データ更新 / 編集〕
 を選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン (小) (♥) / () で選択し、
 (■) で決定する
- 【ネクストスイッチ】で〔ユーザーポイント 編集〕を選択し、【セットスイッチ】で決定 します。

リモコン
✓ / > で選択し、 ■ で決定する

【ネクストスイッチ】で編集したいポイントの[編集]を選択し、【セットスイッチ】で決定します。

リモコン (☆) / (☆) / (◇) / ◇) で選択し、
 (☞) で決定する

5. [初期値] / [取締ポイント] / [オービス] から選択します。

リモコン(<)/(>) で選択し、(■)で決定する ・初期値 通常のユーザーポイントとして警報します。
・ 取締ポイント ユーザーポイント 「取締 」として警報します。

・ ホービス ユーザーポイント [ホービス]として警報します。



上記ユーザーポイント編集方法の手順1~3を行い、削除したいポイントの [削除]を選択することで、登録したユーザーポイントを削除することが できます。

47





便利な機能



警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして 登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

🖢 アドバイス

・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を 行いません。

- 下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - 誤警報の登録地点 (⇒ P49)
 - オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P51)
 - ASC 機能が作動中 (⇒ P79)
 - LSC 機能が作動中 (⇒ P80)
 - 誤警報キャンセルエリア内 (⇒ P105)

誤警報地点を登録する



- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約300m内のレーダー警報を消音します。
 ・最大登録件数は50件です。
- ①
 ①
 ①
 ①
 ①
 ①
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □
 □



<u>解除方法</u>

登録地点を走行中(ミュートアイコン表示中)に再度上記操作を行うこと で登録が解除されます。

P P P F <p

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

·衛星未受信時

・ポイント登録件数が 50 件登録済み

誤警報地点を自動で検知する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2日間
 に2回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P82)



- 対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする
 - ・対向車線オービスキャンセルの設定をONにしていると、対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報をミュートします。
 - ・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P82)



▲ 注意 キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には 十分ご注意ください。

オービスポイントをキャンセル登録する



- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや Nシステムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、 該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は 30 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。





解除方法

登録地点を走行中(ミュートアイコン表示中)に再度上記操作を行うこと で登録が解除されます。

🖞 アドバイス

登録ができない場合

ポイント登録件数が30件登録済みの場合、キャンセルポイントは登録できません。

<u>無線警報をキャンセル登録する(パスメモリ)</u>

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く 場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。 ※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定(登録)できません。

(例) デジタル無線の場合



- ※キャンセルした159.5MHz以外の159.0~159.4MHz、159.6~160MHzを受信すると キャンセルされずに警報を行います。
- ・無線設定(⇒P72)でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係 なく警報しません。



解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、 その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒ P129)

P アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

GPS データを更新する

- 本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データおよび 地図データは、最新バージョンへの更新ができます。
- 弊社調査地点以外にもオービス・Nシステムが設置されている可能性が あります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行して ください。
 - ※ 公開取締情報は microSDHC カード内へコピーし、設定を ON にする事で表示 することができます。レーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P58) ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする(microSDHC カードへの書き込み)

◆必要な物

・パソコン(対応 OS: Windows10 / 8.1 / 7 / Vista / XP / 2000)

・microSDHC カードリーダー / ライター

◆更新方法

下記2通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) よりダウン ロードできる『ワンクリック DL App』をインストールする ことで、カンタンに GPS データや公開取締情報をダウンロー ドし、microSDHC カードに書き込むことができます。



『ワンクリック DL App』をインストールできない、または動作 | しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、 microSDHC カードにデータを直接書き込んでください。



上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテック サービスセンターまでお送りください。

〒 470-0206 住所 愛知県みよし市莇生町下石田 60 番 電話 0561-36-5654 株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄 ・お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。

製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。
 あらかじめご了承ください。



便利な機能





レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSDHC カードをレーダー本体 に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

▲ microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になって いることを確認してください。

操作方法



3. 【ネクストスイッチ】で[実行]を選択、【セットスイッチ】で決定 すると、データ更新が開始されます。

リモコン
 () で選択し、 ■ で決定する
 データ更新
 GPS データを更新しますか?
 実行 キャンセル
 データ更新
 GPS データ更新中・・・
 50%
 SD カードを抜かないでください。

4. 更新が完了すると自動的に再起動します。 レーダー本体が正常に起動したら、データ更新 は完了です。 データ更新 更新完了 正常にデータ更新されました。 再起動します。

🖢 アドバイス

手順 3. でキャンセルした場合は、待機画面表示中に待機画面を<u>長押し</u>してメイン メニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【GPS データ更新】を選択する ことで現在の GPS データの情報(手順 2. の画面)を表示することができます。

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
ERROR データ更新に失敗しました。 再起動後、もうー度データ更新を 行なってください。	アップデートに失敗すると エラーメッセージが表示され、 正常にアップデートされるま で本製品は再起動後もデータ 更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データの アップデートを行なって ください。
ERROR GPSデータの異常を検出しました。 データ更新を行なってください。	電源起動時に、「GPS データ の異常を検出しました。デー タ更新を行なってください。」 とエラーメッセージが表示さ れる。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示され ますので、再度 GPS デー タのアップデートを行なっ てください。
ERROR SD カード内に有効な GPS データが存在しません。	「SD カー ド内に有効な GPS データが存在しません。」と エラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データをmicroSDHC カー ドにコピーしてください。
ERROR SD カードが挿入されていません。	「SD カードが挿入されて いません。」とエラーメッセージ が表示される。	microSDHC カードの 挿入を確認してください。

⚠ 注意

- ・microSDHC カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にして ください。
- ・microSDHC カードを無理に抜き差しすると、microSDHC カードやレーダー 本体が破損することがあります。
- ・microSDHC カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損する ことがあります。
- アップデート中は、microSDHCカードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSDHCカードやレーダー本体が破損することがあります。
 ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、
 再度アップデートを行なってください。

公開取締情報



公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。 この機能には、ホームエリア(⇒ P58)とドライブエリア(⇒ P58)と 検知(⇒ P59)の 3 つモードで表示を行うことができます。

- ※ 設定が OFF の場合や、一度も衛星を受信していない場合は表示されません。
- ※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。 弊社ホームページ (http:// www.e-comtec.co.jp) ヘアクセスして公開取締情報のデータをダウンロード し、付属の microSDHC カードに保存してください。

公開取締情報を表示する

公開取締情報表示1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報(ホーム) →公開取締情報(ドライブ)→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

 待機画面表示中に、【インフォスイッチ】を 短押しします。

リモコン № を短押しする



2.【インフォスイッチ】を短押しすることで下記順で表示が切替わります。

🖢 アドバイス

- ・待機画面に戻るには、【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは【ロードセレクト】を短押し)してください。
- ・公開取締情報(ホーム / ドライブ)のエリアは任意で設定できます。(⇒ P58)
 ・公開取締情報(検知)は検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

県境 (⇒ P100)を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取 締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定(⇒ P59)を ON にすることで表示されます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

画面表示について



🖢 アドバイス

- ・microSDHC カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【SD カード内に公開取締情報のデータが存在しません。】 と表示されます。
- ・microSDHC カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察 から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面 上に【取締りにご注意ください。安全運転を心がけましょう。】と表示されます。
 ・公開取締情報の表示は、起動時および操作時に表示されます。実際に取締を
- 行なっている場所に近づいた際に警報するものではありません。

便利な機能

便利な機能

公開取締情報(ホーム / ドライブ)を設定する

- ・公開取締情報を表示する地域を2ケ所設定することができます。
- ・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム / ドライブ設定共に【OFF】に 設定されています。

設定方法

 待機画面で【セットスイッチ】を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示します。

リモコン set を<u>長押し</u>する

2.【ネクストスイッチ】で[公開取締情報設定] を選択し、【セットスイッチ】で決定します。

リモコン (☆) / (☆) / (◇) で選択し、
 (●ET) で決定する

 【ネクストスイッチ】で[ホーム設定]または [ドライブ設定]の設定表示部を選択し、【セッ トスイッチ】で決定します。

リモコン 🕼 / 🐨 で選択し、 🖛 で決定する

- **4.** 【ネクストスイッチ】で表示させたいエリア を選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 - リモコン (☆) / (◇) / (◇) / (◇) で選択し、
 (**) で決定する
 - ・OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、 中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、 九州エリアから選択します。
 - · OFF に設定すると、表示を行いません。
- 5. 【ネクストスイッチ】で表示させたい都道府県 を選択し、【セットスイッチ】で決定します。



・4 で設定したエリアの都道府県が表示されます。







都道府	県設定		OF	Ë
東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県
栃木県	群馬県	山梨県		
			戻	3₽

公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知を [ON] にすることで、県境を通過した時に公開取締情報 を表示することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

- 待機画面で【セットスイッチ】を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示します。
 - **リモコン** (***) を<u>長押し</u>する
- 2.【ネクストスイッチ】で[公開取締情報設定] を選択し、【セットスイッチ】で決定します。

リモコン (☆)/(☆)/(◇) で選択し、
 (☞)で決定する

メインメ	- E E		12:34
表示	機能設定	GPS	無線
設定		設定	設定
OBD II	データ	公開取締	戻る⊋
設定) 新/編集	情報設定	

- 【ネクストスイッチ】で [検知設定]の設定表示部を選択し【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン ▲/ (♥) で選択し、■ で決定する
- 4. 【ネクストスイッチ】で[ON] または [OFF] を選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン (人) で選択し、■で決定する



便利な機能



P P F <p

該当する取締情報がある場合、県境(⇒ P100)を通過すると画面上に公開取締 情報が表示されます。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。 設定方法

- 待機画面で【セットスイッチ】を<u>長押し</u>してメインメニュー画面を 表示します。
- **2.** 【ネクストスイッチ】で [機能設定] を選択、 【セットスイッチ】で決定します。





3. [おまかせ設定]が表示されるまで【インフォ スイッチ】を短押しします。

リモコン (☆) / ♥ で項目を変更する

【ネクストスイッチ】で[おまかせ1][おまかせ2]
 [オールオン] [マニュアル] から選択し、
 【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン (<)/>) で選択し、(■)で決定する



5.【バックスイッチ】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン (え) を長押しで待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは 🔜 を短押し)すると一つ前の画面 に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。
- [おまかせ1・2] 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・[オールオン].....すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・[マニュアル].....お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

🖞 アドバイス

 ・おまかせ設定が【おまかせ1】、【おまかせ2】、【オールオン】に設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定内容を変更することはできません。
 ※『表示設定』および『機能設定』は、おまかせ設定に関わらず設定変更が可能です。
 ・セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティーウィーク 期間中はオールオンモードになります。(⇒ P86)

設定内容一覧

	機能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
	カーロケ 350.1MHz デジタル 取締特小 署活系	HI	HI		
無線設定	 ワイド 警察 / 消防ヘリテレ レッカー 新救急 消防 高速管理車両 警察活動 警備 タクシー 	OFF	OFF	HI	
	パトロールエリア設定	ON	ON	ON	
	W オービス 速度監視路線	OFF	OFF	距離:500m 距離:3km	
	取締ポイント 白バイ警戒エリア	ON			
	駐車監視エリア	サイレント ON			設定内容を任意で変更 できます。
	信号無視取締機ポイント 過積載取締機ポイント				
G	 警察署エリア 交番エリア 高速道路交通警察隊エリア 事故ポイント ヒヤリハット地点 N システム 		ON		
PS設定	SA/PA/HO ハイウェイラジオ 道の駅 / 海の駅ポイント 急カーブポイント トンネルポイント 県境ポイント 分岐合流ポイント 逆走お知らせポイント 消防署エリア スクールエリア 踏切ポイント 誤警報キャンセルエリア 冠水エリア ラウンドアバウト	OFF	OFF	ON	
	ゾーン 30	ON	ON		

モーションセンサーで操作する

モーションセンサーを使用して本体の操作を行うことができます。

音量調整



待機画面の表示パターンを切替える



※ 外部入力接続時は、表示している待機画面と外部入力映像を切替えます。

<u>ユーザーフォト表示に切替える</u>



🖢 アドバイス

- ・手の動かし方によっては誤作動する場合があります。手のひらをモーションセンサー に向け、センサー部から 5cm ~ 10cm 離れた場所で本体画面と平行に手を動かす ように操作してください。
- ・細かい手の動きや、連続した早い操作を行うと誤認識する場合があります。一回ずつ 確実に操作を行なってください。

外部入力を使用する

- オプションの接続ケーブルを使用することで、ドライブレコーダーやバックカメラなどと接続することができます。
- 外部入力機器設定 (⇒ P88) により接続する機器を、再生機器 / バック カメラ / ドラレコから選択することができます。
- お買い上げ時は【再生機器】に設定されています。
- 接続する機器に合わせ、下記表の弊社別売オプションをお買い求めください。

品番	品名	使用目的
ZR-11	AV 入力ケーブル	バックカメラや各種再生機器と接続して本機で映像を
		表示することができます。
ZR-12	ドライブレコーダー	弊社製の対応ドライブレコーダーと接続することで、
	接続ケーブル	本機からの電源供給と、本機への映像入力を1本の
		ケーブルで行うことができます。
ZR-13	ドライブレコーダー	弊社製の相互通信対応ドライブレコーダーと接続する
ZR-14	相互通信ケーブル	ことで、本機からドライブレコーダーの操作および設
		定変更、GPS 信号の通信などを行うことができます。

■背面のDR-IN端子と対象機器をオプションケーブルでそれぞれ接続します。

例.ZR-12ドライブレコーダー接続ケーブルを使用する場合



<u>入力切替え方法</u>

外部入力信号がある状態で、本体の【ネクスト スイッチ】と【インフォスイッチ】を同時に 短押しすることで、本機待機画面と外部映像の 入力を切替えることができます。



リモコン (く) または (>) を短押しする

外部入力表示中の音量調整

外部入力表示中に本体の【バックスイッチ】または【ネクストスイッチ】 を短押しすることで、外部入力音量の調整をすることができます。

リモコン (ふ) / 😍 を短押しする

🖢 アドバイス

音量設定

外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合など、本機の機能に関連する音量は 本機の待機画面表示時に設定した音量で警報を行います。

■待機画面表示時の音量変更

外部入力画面表示時の音量変更



モニターとして使用する

外部入力機器設定を【再生機器】に設定することで、本機を外部モニター として使用することができます。映像再生中は、画面の上部で各種警報を 行います。

■警報時



🖢 アドバイス

- ・映像入力が途切れた場合、レーダーの待機画面が表示されます。外部入力機器 設定を【バックカメラ】以外に設定している場合は、再度映像が入力されても 自動的に切替わりません。
- ・映像の入力が無い場合は、入力切替操作を行なっても無効となります。

<u>バックカメラと接続する</u>

外部入力機器設定を【バックカメラ】に設定することで、バックカメラなど 一時的に映像を表示する場合や、外部入力信号に連動して表示を切替えたい 場合に使用します。

※ 外部入力機器設定をバックカメラに設定した状態での外部入力画面表示中は、各種 警報および外部入力音声の出力を行いません。

(例) バックギア連動バックカメラ接続時の場合

ZR-11の黄色の端子と、バックカメラの端子を接続します。



🖞 アドバイス

- ・自動的に外部入力画面に切替えた場合でも、入力切替え操作(⇒P65)を行うことで本機の待機画面に切替えることができます。
- ・外部入力信号が切れた場合は、自動的に待機画面に戻ります。
- ・映像の入力によって連動して表示を切替えるため、映像を常時出力するタイプの バックカメラを接続した場合は、バックギア連動での画面切替は使用できません。

<u>ドライブレコーダーと接続する</u>

- ・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定することで、ドライブレコーダーの映像を本機で表示や再生を行うことができます。
- ・ZR-13/ZR-14 ドライブレコーダー相互通信ケーブルを使用して弊社製 ドライブレコーダーと接続した場合は、レーダー本体の操作でドライブ レコーダーの設定変更や操作等を行うことができます。
 ※詳しくは、対応ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認ください。

外部入力映像とオービス警報を連動させる

- ・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定した状態でオービス連動設定
 (⇒ P88)を【ON】に設定することで、オービス警報の際にドライブ レコーダーやフロントカメラの映像上にオービス位置を強調して表示する ことができます。
- ・通常時は待機画面表示、オービス警報の際に1km手前の警報時点で 自動的に外部入力に切替わり、500mから最接近まではオービス位置を 赤く強調して表示します。



※高速道オービス 2km 警報は、オービス警報表示設定(⇒ P73)の設定 内容で警報します。



設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができな い場合は、おまかせ設定をマニュアルモード(⇒ P60)に設定してから設定変更をして ください。
- ※約30秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容 は保存されます)
- 例:Nシステムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・
 - 待機画面表示中に【セットスイッチ】を長押ししてメインメニュー 画面を表示させる。

リモコン (***) を長押しする

2. 【ネクストスイッチ】で [GPS 設定] を選択し、 【セットスイッチ】で決定する。

3.【インフォスイッチ】を [N システム設定] が 表示されるまで短押しします。

リモコン (▲) / 🐨 で項目を変更する

- 4. 【ネクストスイッチ】で[OFF]を選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン
 ・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。
- 5.【バックスイッチ】を<u>長押し</u>して待機画面に戻る。

リモコン () え) を <u>長押し</u>で待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは (ぷ)を 短押し)すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。









設定内容一覧

<u>メインメニュー</u>



設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒P73
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒P77
GPS 設定	各種 GPS 警報の設定を行います。	⇒ P89
無線設定	各種無線警報の設定を行います。	⇒P106
OBD II 設定	OBD Iの設定を行います。	⇒P114
データ更新 / 編集	GPS データの更新、ユーザーポイントの編集を行います。	⇒P54,47
公開取締情報設定	公開取締情報の設定を行います。	⇒P58

表示設定一覧

設定項目	内容
ユーザーフォト設定(⇒ P42)	[OFF] / ON
オービス警報表示設定(⇒ P73)	【ナビゲーションスコープ】 / スマート / イラスト
その他警報表示設定(⇒ P75)	【スタンダード】/ シンプル / スマート / イラスト
ディマー設定 (⇒P76)	OFF / 照度センサー / 時間 / 【AUTO】
明るさ(昼間)設定(⇒ P76)	1/2/ [3] /4
明るさ(夜間)設定(⇒ P76)	1/2/[3]/4

※【太字】は初期設定になります。

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定(⇒ P77)	CTY / HWY / ALL / [AUTO]
オービス接近警報設定(⇒ P78)	【固定】/ 速度連動
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P81)	【OFF】/ 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P79)	LO / HI / S-HI / HYP / [AT]
LSC 設定(⇒ P80)	OFF / 【ON】 / ALL ON
誤警報検知レベル設定 (⇒ P81)	レベル1/【 レベル2】 / レベル3
アナウンス設定(⇒ P81)	男性 / 【女性1】/ 女性2
時報設定(⇒P81)	【ボイス+チャイム】/ ボイス / チャイム / OFF
アラーム設定 (⇒ P82)	【 BZ1】 / BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA
レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
エフェクト設定 (⇒ P84)	【OFF】 / エフェクト1 / エフェクト2
操作音設定(⇒ P85)	OFF / [ON]
オープニング音設定 (⇒ P85)	OFF / [ON]
お知らせ設定(⇒ P83)	[OFF] / ON
おまかせ設定(⇒ P60)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / 【マニュアル】
セーフモード設定 (⇒ P86)	OFF / 【ON】 / ALL ON
車両総重量設定(⇒ P87)	軽自 /【小型】/ 中型 / 大型 / 入力
外部入力機器設定(⇒ P88)	【再生機器】/ バックカメラ / ドラレコ
オービス連動設定 (⇒ P88)	[OFF] / ON
モーションセンサー設定(⇒ P85)	OFF / [ON]

※【太字】は初期設定になります

GPS 設定一覧

設定項目	内容
W オービス設定 (⇒ P89)	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
速度監視路線設定(⇒ P90)	[OFF] / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定(⇒ P90)	OFF / 【ON】
信号無視取締機ポイント設定(⇒ P92)	OFF / 【ON】
過積載取締機ポイント設定(⇒ P92)	OFF / 【ON】
白バイ警戒エリア設定(⇒ P93)	OFF / 【ON】
警察署エリア設定 (⇒ P93)	OFF / [ON]
交番エリア設定(⇒ P94)	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア設定(⇒P94)	OFF / [ON]
事故ポイント設定(⇒ P94)	OFF / [ON]
ヒヤリハット地点設定(⇒ P95)	OFF / [ON]
急カーブ設定(⇒ P96)	OFF / [ON]
トンネルポイント設定(⇒ P96)	OFF / [ON]
逆走お知らせ設定(⇒ P97)	OFF / [ON]
N システム設定(⇒ P98)	OFF / [ON]
ハイウェイラジオ設定(⇒ P98)	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定(⇒P99)	OFF / [ON]
道の駅 / 海の駅設定(⇒ P99)	OFF / [ON]
県境設定(⇒P100)	OFF / [ON]
分岐 / 合流設定(⇒ P100)	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定(⇒ P101)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
ゾーン 30 設定(⇒ P102)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)
スクールエリア設定(高校)(⇒ P103)	OFF / [ON]
スクールエリア設定(中学校)(⇒ P103)	OFF / [ON]
スクールエリア設定(小学校)(⇒ P103)	OFF / [ON]
スクールエリア設定(幼稚園 / 保育園) (⇒ P103)	OFF / [ON]
消防署エリア設定(⇒ P103)	OFF / [ON]

設定

設定項目	内容
踏切ポイント設定 (⇒ P104)	OFF / 【ON】 / サイレント(※ 1)
冠水エリア設定(⇒ P104)	OFF / [ON]
ラウンドアバウト設定(⇒ P105)	OFF / [ON]
誤警報キャンセルエリア設定(⇒P105)	OFF / [ON]

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ設定 (⇒ P54) が、マニュアルモード以外に設定されている場合は、 GPS 設定の設定内容の変更はできません。

※【太字】は初期設定になります。

無線設定一覧

設定項目	内容
カーロケ無線設定(⇒ P107)	OFF / LOW / 【HI】
350.1MHz 無線設定(⇒ P108)	OFF / LOW / 【HI】
デジタル無線設定(⇒ P108)	OFF / LOW / 【HI】
署活系無線設定(⇒P109)	OFF / LOW / 【HI】
ワイド無線設定(⇒ P109)	OFF / LOW / 【HI】
取締特小無線設定(⇒P109)	OFF / LOW / 【HI】
警察活動無線設定(⇒P110)	OFF / LOW / 【HI】
警察ヘリテレ無線設定(⇒ Ρ111)	OFF / LOW / 【HI】
パトロールエリア設定(⇒ P110)	OFF / [ON]
新救急無線設定(⇒P112)	OFF / LOW / 【HI】
消防ヘリテレ無線設定(⇒ Ρ111)	OFF / LOW / 【HI】
消防無線設定(⇒P112)	OFF / LOW / 【HI】
レッカー無線設定(⇒ P112)	OFF / LOW / 【HI】
高速管理車両無線設定(⇒P113)	OFF / LOW / 【HI】
警備無線設定 (⇒ P113)	OFF / LOW / 【HI】
タクシー無線設定 (⇒ P113)	OFF / LOW / 【HI】

※おまかせ設定(⇒P60)が、マニュアルモード以外に設定されている場合は、無線 設定の設定内容の変更はできません。

※【太字】は初期設定になります。
設定項目

設

定

表示設定

オービス警報表示設定 CINCREMENT P CORP

メインメニュー → 表示設定 → オービス警報設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ·オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート / イラスト から 選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

■ ナビゲーションスコープ表示

オービス(GPS)警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置を わかりやすく表示します。

●2km警報(高速道路のみ)/1km警報時



設定項目

■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



制限速度/CAUTION表示 ※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

その他警報表示設定



- ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート / イラストから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード表示	警報内容を 3D でグラフィカルに 表示します。	法留税:ループコイル 1234 m HH / シレンダー 2015/10/30 (FR) 12:34 HYP ALL 0002 → LEVEL 4
シンプル表示	警報内容をワイヤーフレームで シンプルに表示します。	法領領:ループコイル 1234 m Bith / 50/25- 2015/10/26 (FRI) 12:34
スマート表示	警報内容を次警報表示エリアに 表示します。	▲レーダー波要信注意! HH / カレッター 2015/10/30 (FR) 12:34
イラスト表示	警報内容を全画面で わかりやすく表示します。	

設定



ディマー設定



- ・オートディマー機能 (⇒ P31) の設定を、照度センサー / 時間 /AUTO/ OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

明るさ設定



- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択すること ができます。(⇒ P30)
- ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ロードセレクト設定 業

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・GPS 警報を行う走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択 することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- 下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走	行エリア設定	表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンス する速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路/高速道路	_
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、 ハイウェイモ-	シティーモード、 - ドを自動で切替える	_

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、 車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度とGPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。 そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報 を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

 アドバイス
 リモコンの【ロードセレクト】を短押しすることで 直接走行エリアを変更することができます。
 () er
 () er

設定項目

オービス接近警報設定



詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および 自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離で オービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。 ※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン(⇒P28)を行います。



■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
 ・制限速度以下の場合は、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。
 ・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路:50km/h、高速道路:80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
 ※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

生物合法	送败插精	主行油度	警報開始距離		
前胶还反阴報	卫星的性质	正1]还反	500m 手前	200m 手前	
変色まり	高速道路 /	制限速度超過	アラーム	アラーム継続	
日本のりまたのの		制限速度以下	ボイス警報	アラーム	
宣冲法政		80km/h 超過	アラーム	アラーム継続	
<u> 來</u> 全主十日	同述坦焰	80km/h以下	ボイス警報	アラーム	
豆球ゆし	6几,天中2	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続	
		50km/h以下	ボイス警報	アラーム	

ASC 設定



詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中(渋滞など)は受信感度を下げて警報音を ミュート(消音)し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報 しやすくします。※警報画面表示は行います。

・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	信号待ち、低速走行時など	
受信感度	LOW	LOW ⇔ HI ⇔ S-HI ⇔ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・ コントロール)		30km/h 未満	LOW
	自車の走行速度に合わ せて設定を切替える	30km/h~60km/h未満	HI
		60km/h~80km/h未満	S-HI
		80km/h以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。 下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
Н	郊外地	中速走行	н
S-HI	郊外地·高速道路	中·高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	НҮР

設定項目

LSC 設定

× />/> = =	~	松松台と言わらつ			詳しい設定操作は P68 を
メインメーユー -		(\rightarrow	LOU 設ル	参昭ください)

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速 走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート

[OFF].....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音
(ロー・スピード・キャンセル)	をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を2段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
	停車中~ 30km/h	LSC	しない
LOU	30km/h以上	LSC	する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター 未接続で衛星を受信していない時		LSC	する

設

定

<u>セーフティードライブサポート設定</u>

メインメニュー → 機能設定 → セーフティードライブサポート設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G(加速・減速)」を検出すると音声 でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の5 段階から選択できます。 ・お買い トげ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G(急ハンドル)を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向にG(急加速)を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向にG(急減速)を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

<u>誤警報検知レベル設定</u>

メインメニュー → 機能設定 → 誤警報検知レベル設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・レーダー波やステルス波の誤警報が多い場合、誤警報の検知レベルを レベル 1 / レベル 2 / レベル 3 から選択することができます。
- ・レベル1に設定すると警報が鳴りやすくなり、レベル3に設定すると 警報が鳴りにくくなります。
- ・お買い上げ時は、【レベル2】に設定されています。

<u>アナウンス設定</u>

メインメニュー → 機能設定 → アナウンス設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

・アナウンス音声を男性 / 女性 1 / 女性 2 から選択することができます。
 ・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

時報設定

メインメニュー 🔿 機能設定 🔿 時報設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択すること ができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。



アラーム設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

 ・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー1 / ブザー2 / ブザー3 / ユーザー / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
 ・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3(ブザー)]....警報音をブザーで鳴らします [ユーザー]......警報音をお好きな音楽データで鳴らします (⇒ P44) [NA(ナレーション)].......警報を音声アナウンスでお知らせします

レーダーキャンセルポイント検知設定

メインメニュー → 機能設定 → レーダーキャンセルポイント検知設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・レーダーキャンセルポイント検知設定(⇒ P50)の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー → 機能設定 → 対向車線オービスキャンセル設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル設定(⇒ P50)の動作を ON / OFF から 選択することができます。
- ·お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定



 ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンス などの ON / OFF を設定することができます。

・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容
衛星受信	衛星を受信しました
衛星未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの切替えアナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティー / オール)モードに 切替えます
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ~ 9:59	おはようございます
10:00 ~ 17:59	こんにちは
18:00 ~ 3:59	こんばんは



エフェクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ エフェクト設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト1/ エフェクト2から選択することができます。

お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

	項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト2
	オービス			
	ユーザーポイント		効里音 + アナウンフ	
	W オービス			
	速度監視路線			
	N システム			
	取締ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア	 効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
G	ヒヤリハット地点			
S	SA/PA/HO			
冒報	ハイウェイラジオ			
	道の駅 / 海の駅			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	踏切ポイント			
	ゾーン 30			
	冠水エリア			
	ラウンドアバウト			
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

設定項目

設

定

	項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト2
	カーロケ無線			
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線	· 効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	取締特小無線			
4	警察活動無線			
線	警察ヘリテレ無線			
警報	パトロールエリア			
ŦŅ	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

操作音設定



モーションセンサー設定

メインメニュー → 機能設定 → モーションセンサー設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・モーションセンサー(⇒ P37)の設定を、ON/OFF から選択すること ができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

セーフモード設定

メインメニュー → 機能設定 → セーフモード設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする 機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。
- ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと 画面表示でお知らせを行います。
- ALL ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと 画面表示でお知らせを行い、おまかせ設定(⇒ P60)が自動的に オールオンモードに変更されます。
- OFF …………セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。おまかせモードまたはマニュアルモードの設定状態を 保持します。

セーフティーウィーク	期間(※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日~4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日~5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です
秋の交通安全運動期間	9月21日~9月30日	秋の交通安全運動期間です
年末年始取締強化運動期間	12月15日~1月5日	年末年始取締強化運動期間です

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

車両総重量設定



- ・車両総重量を設定すると、『パワーチェック info』画面で自車のおおよ その馬力を表示することができます。
- 下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設定	車両総重量の目安
軽自動車	\sim 1250kg
小型車	1251 ~ 1750kg
中型車	1751 ~ 2250kg
大型車	2251kg~

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

 【ネクストスイッチ】で〔入力〕を選択し、 【セットスイッチ】で決定します。

リモコン < / > で選択し、 ■ で決定する

- 2.【ネクストスイッチ】で数字を選択、【セット スイッチ】で決定を繰り返し、車両総重量を 入力後、【ネクストスイッチ】で[登録]を選択、 【セットスイッチ】で決定します。
 - ▶モコン (▲)/(♥)/(♦)/(▶) で選択し、
 ■町で決定する
- 3. 入力した車両重量が左上の登録重量に 表示されます。





🖢 アドバイス

車両重量は100kg~5000kgの範囲で入力してください。 範囲外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。



車両重量は 100kg ~ 5000kg の 範囲で入力を行なってください。

外部入力機器設定

メインメニュー → 機能設定 → 外部入力機器設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・本機と接続する機器を再生機器 / バックカメラ / ドラレコから選択する ことができます。
- ・お買い上げ時は、【再生機器】に設定されています。

設定	対象機器	映像切替	音声出力	警報
再生機器 各種映像再生機器等		手動	あり	あり
バックカメラ	バックカメラ、 サイドカメラ等	映像入力された際に 自動切替	なし	なし
ドラレコ	弊社製ドライブレコーダー	手動	あり	あり

※ 接続方法および詳細は (⇒ P64) を参照してください

オービス連動設定

メインメニュー → 機能設定 → オービス連動設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・ドライブレコーダーやフロントカメラを接続する場合に使用することで 通常時は待機画面表示、オービス警報の際に1km手前の警報時点で 自動的に外部入力に切替わり、500mから最接近まではオービス位置を 赤く強調して表示します。
- ·お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。



※高速道オービス 2km 警報は、オービス警報表示設定 (⇒ P73) の設定内容で警報します。

P アドバイス

 ・オービス以外の警報は、その他警報表示設定(⇒P75)の設定内容で警報します。
 ・オービス連動設定を ON に設定していても外部入力信号が無い場合は、オービス 警報表示設定(⇒P73)の設定内容で警報します。
 ・外部入力機器設定が【ドラレコ】設定時のみ有効となります。

GPS 設定

GPS 警報画面について



警報の種類

-CAUTION マークまたは 専用アイコンを表示

W オービス設定





- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービス の設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択 することができます。





🕭 アドバイス

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止(5km/h以下)した場合、再度オー ビスの設置された道路の制限速度を超えると3回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブ ルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの 設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

設定項目

速度監視路線設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 速度監視路線設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

·オービスが設置された路線であることをオービスポイントの手前であらかじ めお知らせします。

·3km / 4km / 5km / OFF から選択する事ができ、お買い上げ時は【OFF】
 に設定されています。



※ 走行エリア (⇒ P77) がシティーモード以外の時に有効です。

🖞 アドバイス

トンネルや分岐、合流などにより、設定した距離の前後で案内する場合があります。

取締ポイント設定



詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録してあり、取締 ポイントに接近すると約200m~1kmの間で注意をお知らせし、ポイント から離れた時に回避をお知らせします。

[速度取締り]	ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
[検問取締り]	飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに
	行なっているポイント
[交通取締り]	一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっている
	ポイント
[その他取締り]	上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上
	の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
[重点取締り]	上記取締ポイントが2つ重なっている場合に警報
[最重点取締り]	上記取締ポイントが3つ以上重なっている場合に警報

設定項目

状況	アナウンス	表示画面
速度 / 検問 / 交通 /	効果音、この先 一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。	収得リポイント
重点 / 最重点	効果音、この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 ご注意ください。	
その他	効果音、この先 (^{高速道}) 取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点](※1) 取締りを回避しました。	

※1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

P アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避 警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》

	-	
20		
	1.1	

速度・移動式オービス取締り



飲酒取締り



シートベルト・携帯電話取締り



一時停止取締り



信号無視取締り



通行区分違反取締り



旭1」 区力 建火 収神り

右折禁止取締り

過積載取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



その他取締り



メインメニュー → GPS 設定 → 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

・信号無視取締機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反 車両の様子が撮影・記録されます。

本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約200m~
 600mの間で注意をお知らせします。



※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

過積載取締機ポイント設定

メインメニュー → GPS 設定 → 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した 違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約200m~
 600mの間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先(^{高速道}) 過積載取締機にご注意ください。	





93

設定項目

白バイ警戒エリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 白バイ警戒エリア設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近(約 300m)するとお知らせ します。

状況	アナウンス	表示画面
通常	効果音、この先(白バイ取締りにご注意ください。	
重点	効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	通常 重点

🖢 アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を 受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能 (⇒ P80) の設定が【ON】でLSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒 エリアの警報音はLSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリア の警報は無線による警報のため、ミュートされません。
 - ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、 白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

警察署エリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 警察署エリア設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近(約300m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署があります。	

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。







設定項目

交番エリア設定

メインメニュー 🔿 GPS 設定 🔿 交番エリア設定

本機に登録されている交番付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

 アナウンス
 表示画面

 効果音、この付近 交番があります。
 スパロワア

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 高速道路交通警察隊エリア設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近(約300m)するとお知らせします。

	アナウンス	表示画面
効果音、この付近	高速道路交通警察隊エリアです。	

事故ポイント設定

メインメニュー → GPS 設定 → 事故ポイント設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近(約300m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先(^{高速道})事故多発地点です。	





詳しい設定操作は P68 を

参照ください。





<u>ヒヤリハット地点設定</u>

メインメニュー → GPS 設定 → ヒヤリハット地点設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されているヒヤリハット地点に接近(約1km)するとお知らせし ます。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道 ヒヤリハット地点です。 安全運転を心がけましょう。	

🖢 アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット 地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》





設定項目

急カーブ設定

メインメニュー 🔿 GPS 設定 🔿

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近(約300m)すると、お知らせします。

急カーブ設定

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道(※1)急カーブです。	

走行エリア(⇒P77)がシティーモード以外の時に有効です。 * ※1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報する ことがあります。

トンネルポイント設定

詳しい設定操作は P68 を

本機に登録されているトンネル付近に接近(約 1km)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道 (※ 1)トンネルがあります。	

走行エリア(⇒ P77)がシティーモード以外の時に有効です。 ×

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報する ことがあります。









逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 逆走お知らせ設定

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシス で停車した時や、入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

≪出入口が別方向の場合≫

サービスエリアなどで停車後、20km/h以上でサービスエリアなどの入口に 向かって走行(逆走)すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れる まで警報画面の表示を続けます。

効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。 ※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった 逆走時

場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。

アナウンス

効果音、逆走注意 進行方向をご確認ください。

アナウンス

≪出入口が同じ方向の場合≫

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、20km/h以上になった場合に、再度警報を行います。

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、 逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア(⇒ P77)および LSC の設定(⇒ P80)に関わらず、警報を行います。

設定項目





詳しい設定操作は P68 を

参照ください。



表示画面

表示画面

設定項目



警報を行う距離は、対象とする N システム/ NH システムからの直線距離です。 道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合が あります。

ハイウェイラジオ設定



メインメニュー 🔿 GPS 設定 🔿 ハイウェイラジオ設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。



※ 走行エリア (⇒ P77) がシティーモード以外の時に有効です。

99

設定項目

SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO 設定

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録してあり、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。



※ 走行エリア (⇒ P77) がシティーモード以外の時に有効です。

道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ⇒	GPS 設定	> 道の駅 / 海の駅設定	 詳しい設定操作 参照ください。

本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近(約1km)するとお知ら せします。

状況		アナウンス			表示	画面
道の駅	効果音、	この付近	一般道	道の駅があります。		
海の駅	効果音、	この付近	一般道	海の駅があります。	P. 道の駅	P 。 海の駅

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

しい設定操作は P68 を

設定

しい設定操作は P68 を

参照ください。

設定項目

県境設定



詳しい設定操作は P68 を

参照ください。

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境設定

県境付近に接近(約1km)すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先(※ 1)です。	

※1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、 衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

分岐 / 合流設定



本機に登録されている分岐合流付近に接近(約500m)すると、お知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
分岐	効果音、この先 高速道 分岐があります。	
合流	効果音、この先 高速道 合流があります。	必 必 分岐 合流

※ 走行エリア (⇒ P77) がシティーモード以外の時に有効です。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・ インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- ・高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア設定

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による 監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせ します。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P29) に「駐禁アイコン」 が表示されます。駐車監視エリアとゾーン 30 (⇒ P102) が重複する場合は、ゾーン 30 が表示されます。



- ・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- ・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。

設定



詳しい設定操作は P68 を

参照ください。

設定項目

ゾーン 30 設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ゾーン 30 設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近 するとお知らせします。



- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P29) に「ゾーン 30 アイコン」 が表示されます。 ゾーン 30 と駐車監視エリア (⇒ P101) が重複する場合は、 ゾーン 30 が表示されます。
- ※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。



・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。

・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

🖢 アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域(ゾーン)を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

スクールエリア設定

詳しい設定操作は P68 を メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア設定 参照ください。

・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ~9:00、12:00~18:00 に接近(約200m) するとお知らせします。 ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF から選択することができます。

※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス

..... 効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

消防署エリア設定

詳しい設定操作は P68 を メインメニュー 🔿 GPS 設定 🔿 消防署エリア設定 参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近(約 300m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面	≣⊕
効果音、この付近 消防署があります。		定

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。





表示画面





設定項目

踏切ポイント設定

メインメニュー 🔿 GPS 設定 🔿 踏切ポイント設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

詳しい設定操作は P68 を

参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近(約 200m)するとお知らせします。

 アナウンス
 表示画面

 効果音、この付近 踏切があります。

※ 走行エリア (⇒ P77) がハイウェイモード以外の時に有効です。

冠水エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 冠水エリア設定

本機に登録されている冠水エリア付近に接近(約100m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 冠水エリアがあります。	RBKEUDZ V





設定項目

ラウンドアバウト設定

メインメニュー → GPS 設定 → ラウンドアバウト設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

本機に登録されているラウンドアバウトに接近(約100m)するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ラウンドアバウトがあります。 進行方向をご確認ください。	

誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録してあり、誤警報 キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う 機能です。





設定

設定項目

無線設定

- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度(距離)は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での 受信距離目安です。



⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合が あります。また、VHF帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信 をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境(電波状況)によって受信感度(距離) が短くなる場合があります。

無線警報画面について

警察活動、警備、タクシーの各無線



カーロケ無線設定(カー・ロケーター・システム)

メインメニュー 🔿 無線設定 🔿 カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両 管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信 し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音~カーロケ無線を受信しました。	カーロケ風味 金い カーロケ風味 近い カーロケ用紙 後去
近い	効果音~カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音〜カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	遠い ~ 近い ~ 接近
回避	効果音~カーロケ無線を回避しました。	

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と
 受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態(緊急走行、通常走行、駐停車)によって、電波の送信時間が 変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることが あります。

 ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合はカーロケーター 無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信で きる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますの であらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター 無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定(取締用連絡無線)

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 350.1MHz 無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務 違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジ タル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。





<u>デジタル無線設定</u>

メインメニュー ⇒ 無線設定 🔿 デジタル無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

各警察本部と移動局(緊急車両など)とが行う無線交信で、159MHz帯~ 160MHz帯の電波を受信します。通話内容がコード化(デジタル化)されて おり通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を 走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音~デジタル無線を受信しました。	9991.444 2.51 9991.444 2.51 9991.444 2.5
近い	効果音~デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	LEVEL 1 LEVEL 3 LEVEL 4
接近	効果音~デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	遠い ~ 近い ~ 接近
署活系無線設定



詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している 無線交信の電波を受信します。



ワイド無線設定



警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話(移動警電)とも いいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音~ワイド無線を受信しました。	ワイド無線 近い ワイド無線 近い ワイド無線 接近
近い	効果音~ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音~ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	遠い ~ 近い ~ 接近

取締特小無線設定



詳しい設定操作は P68 を 参照ください。 設定

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、 取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音〜通話音声〜 取締特小無線を受信しました。	

設定項目

警察活動無線設定

メインメニュー 🔿 無線設定 🔿 警察活動無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。



<u>パトロールエリア設定</u>

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ パトロールエリア設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音~パトロールエリアです。ご注意ください。	LEVEL 4

🖢 アドバイス

・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内2つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。

・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

警察/消防ヘリテレ無線設定								
メインメニュー メインメニュー	 ★ 警察ヘリテレ無線 ★ 警察ヘリテレ無線 ★ 消防ヘリテレ無線 	設定 詳しい設定操作は P68 を 参照ください。						
 ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と 地上とで連絡を取るために使われています。 ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。 								
例:警察ヘリテレ 無線中継基地 、、一部地域又は、一部ヘリコブターにはヘリテレ無線が 装備されていないため、本製品では受信できないことが あります。、 *ヘリテレ機能、ヘリコブターか電波を送信した時のみ 受信することができます。 *と活電波の中継基地周辺ではヘリコブターの接近に 関わらす受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)								
受信種類	アナウンス	表示画面						
警察ヘリテレ	効果音~通話音声~ ************************************							
		2010,117124121						

効果音~通話音声~

消防ヘリテレ無線を

受信しました。

消防ヘリテレ

設定

LEVEL 2

設定項目

新救急無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 🔿 新救急無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音〜通話音声〜 新救急無線を受信しました。	

<u>消防無線設定</u>



消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。



レッカー無線設定



東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理な どの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音〜通話音声〜 レッカー無線を受信しました。	LEVEL 2

高速管理車両無線設定

メインメニュー 🔿 無線設定 🔿 高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。 おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音〜通話音声〜 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線設定



各地の警備会社が使用する無線です。



タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線設定

詳しい設定操作は P68 を 参照ください。 設定

各地のタクシー会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音〜通話音声〜 タクシー無線を受信しました。	LEVEL 2

OBD Ⅱアダプター(オプション)を使用する

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に 車両の OBD II 情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を 受信できないような場所でも、OBD II からの速度情報により、速度表示や 正確な警報を行うことができるようになります。

OBDIアダプター



OBD Ⅱアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定 が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD Ⅱアダプ ターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定 内容』は OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● OBD IIとは

On-Board Diagnostics IIの略称で、車載式故障診断システムのことを 言います。車両のコネクターより車両のエラーコード(本製品では表示を 行いません)の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ること ができます。

● OBD II アダプターの種類

本製品は、OBD2-R1とOBD2-R2のどちらも使用することができますが、 一部の項目は OBD2-R1 では表示できません。(⇒P122)

① 注意

- ・OBD Ⅱアダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD Ⅱアダプターを 接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。 詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。
- ・適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によって はレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。(車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど)
- ・弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。

P アドバイス

- ・車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、 異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- ・初めて OBD Ⅱ アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動 するまでに数秒~数分かかる場合があります。
- ・ACC ON ではレーダーの電源は入りません。

<u>車両 OBD II コネクター位置</u>





上記①~⑩の位置で車両 OBD Ⅱ コネクターを探 して接続を行なってください。 車両によってはカバーが付いていたり、コンソー ル内に存在する場合があります。

▲ 警告

- ・アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

▲ 注意

- ・車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- ・OBD Ⅱアダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。
- ・初めて OBD II アダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動する までに数秒~数分かかる場合があります。

0BD Ⅱアダプター

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を 行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- ・実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が 異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

🖢 アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の 燃費係数により算出されているため、『OBD Ⅱデータの初期化(⇒ P121)』を 行うことをお勧めします。 『OBD Ⅱデータの初期化(⇒ P121)』を行なっても補正された燃費係数は初期化

されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

補正方法

- ┨_満タン給油します。
- 2.0BD I 設定メニューを開き、【ネクスト スイッチ】で「燃費補正」を選択し、 【セットスイッチ】で決定します。
 - リモコン (♠) / ♥ / ♦ / ▶ で選択し、
 で決定する
- 3.【ネクストスイッチ】で[実行]を選択し、 【セットスイッチ】で決定します。

リモコン (***) で決定する

- 4. 無給油で 200 ~ 300km 程度走行後、 満タン給油します。
- 5.0BD Ⅱ設定メニューを開き、2の手順で 再度 [燃費補正]を選択します。



- 6.【ネクストスイッチ】で [給油量入力] を 選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 - リモコン ()/) で選択し、(**)で決定する
 - ・燃費補正をやり直す場合は【最初からやり直す】を 選択してください。
- 7.【ネクストスイッチ】で選択、【セットスイッチ】 で決定を繰り返して4.の給油量を入力後、 [登録]を行います。



8.【ネクストスイッチ】で [実行] を選択、【セッ トスイッチ】で決定することで補正完了です。

リモコン (***) を短押しする













スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合が あります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。





アクセルを踏んだ時に



- ●数値が上がり、針が時計周りに 動く場合は【ノーマル】に設定
- ●数値が下がり、針が反時計周りに 動く場合は【リバース】に設定

- 数値表示部

設定方法

 OBD I 設定メニューを開き、【ネクスト スイッチ】で「スロットルタイプ」を選択、 【セットスイッチ】で決定します。

リモコン (☆) / (☆) / (◆) / (◆) で選択し、 ^{SET} で決定する



 【ネクストスイッチ】で【ノーマル】または 【リバース】を選択し、【セットスイッチ】で 決定します。



- リモコン ()/) で選択し、 (***)で決定する
- 3.【バックスイッチ】を<u>長押し</u>して待機画面に戻ります。

リモコン (20) を<u>長押し</u>で待機画面に戻る

- ・【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは 🞰 を短押し)すると一つ前の画面 に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が 著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。 ※ OBD2-R2 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。 詳しくは表示項目詳細(⇒ P122 ~ 125)をご確認ください。

設定方法





2.【ネクストスイッチ】で補正値を選択し、
 【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン
 (▶) で選択し、(■)で決定する

SET で決定する



3.【バックスイッチ】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン 😞 を<u>長押し</u>で待機画面に戻る

- ·【バックスイッチ】を短押し(リモコンでは 🗪 を短押し)すると一つ前の画面 に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。 詳しくは表示項目詳細(⇒P122~125)をご確認ください。

OBD I設定メニューを開き、【ネクストスイッチ】で[累積クリア]を選択し、【セットスイッチ】で決定します。
 リモコン (▲)/(♥)/(<)/>) で選択し、



2.【ネクストスイッチ】で[実行]を選択、 【セットスイッチ】で決定します。

リモコン ()/) で選択し、 *** で決定する

3.効果音と画面表示がされれば初期化完了です。





OBD II データを初期化する

OBD II データすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

🖢 アドバイス

・補正した燃費係数は初期化されません。

・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット (⇒ P129) を行なってください。



2.【ネクストスイッチ】で[実行]を選択、
 【セットスイッチ】で決定します。
 ▼エコン
 (▼)/ 下 で選択し、

SET で決定する

3.効果音と画面表示がされれば初期化完了です。







表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションの OBD II アダプター(OBD2-R1/OBD2-R2)を使用して接続した場合で、 表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

 OBDII
 : OBD II アダプター(OBD2-R1/OBD2-R2)接続時のみ表示を行います。

 [HYBRID
 : OBD2-R2 および対応車両接続時のみ表示を行います。対応車両につきましては、弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△:電源 ON/OFF にて初期化

○:【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆:【データクリア】にて初期化

項目		クリア タイプ	単位	内容
001	デジタル時計	-	時分	現在の時間をデジタル表示
002	アナログ時計 ※ 1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
003	カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
004	スピード	—	km/h	現在の車速を表示
005	コンパス	—	0	自車の進行方向を表示
006	標高	—	m	現在地の標高を表示
007	車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
008	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
009	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
010	ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
011	パワーチェック	-	PS	現在の馬力を表示
012	Gモニター	—	G	G センサーの動きを表示
013	傾斜計	-	•	車両の傾斜を表示
014	瞬間燃費 OBDI	—	km/l	現在の燃費
015	平均燃費 OBDI	0	km/l	[今回燃費]の累積平均値
016	今回燃費 OBDI		km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
017	生涯燃費 OBDI	☆	km/l	[今回燃費]の総累積平均値
018	一般道平均燃費 OBDII ※ 2		km/l	一般道での平均燃費
019	高速道平均燃費 OBDII ※ 2		km/l	高速道での平均燃費
020	移動平均燃費 OBDI		km/l	走行中の平均燃費(アイドリング時を除いた平均燃費)
021	燃料流量 OBDI	-	ml/m	現在の燃料流量
022	平均燃料流量 OBDI		ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の平均値
023	最大燃料流量 OBDI		ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の最大値
024	消費燃料 OBDI		L	電源 ON から現在までの消費燃料
025	生涯消費燃料 OBDI	☆	L	[消費燃料]の総累積値
026	インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
027	インジェクション噴射時間 OBDII	-	ms	インジェクターからの燃料噴射時間

		クリア		
	項目	タイプ	単位	内容
028	回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数
029	平均回転数 OBDII		rpm	[回転数]の平均値
030	最高回転数 OBDII		rpm	[回転数]の最高値
031	スロットル開度 OBDI ※ 3	—	%	現在のスロットル開度
032	平均スロットル開度 OBDI		%	[スロットル開度]の平均値
033	最高スロットル開度 OBDI	\bigtriangleup	%	[スロットル開度]の最高値
034	エンジン水温 OBDII	—	Ĵ	エンジン冷却水温度
035	最高エンジン水温 OBDI	\bigtriangleup	°C	[エンジン水温]の最高値
036	吸気温度 OBDI	—	Ĵ	エンジン吸入空気温度
037	最高吸気温度 OBDII	\bigtriangleup	°C	[吸気温度]の最高値
038	外気温度 OBDI ※ 4	—	Ĵ	車外の気温
039	最高外気温度 OBDII	\bigtriangleup	°C	[外気温度]の最高値
040	点火時期 OBDI		0	エンジン点火プラグの点火時期
041	MAF(エンジン吸気流量) OBDII	—	g/s	エンジン吸入空気量
042	インマニ圧(相対圧) OBDII ※5		kpa	インマニ相対圧を表示
043	最高インマニ圧(相対圧) OBDI		kpa	[インマニ圧 (相対圧)]の最高値
044	インマニ圧(絶対圧) OBDII ※6		kpa	インマニ絶対圧を表示
045	最高インマニ圧(絶対圧) OBDI		kpa	[インマニ圧 (絶対圧)]の最高値
046	ブースト圧(相対圧) OBDI ※5	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
047	最高ブースト圧(相対圧) OBDI		kpa	[ブースト圧(絶対圧)]の最高値
048	ブースト圧(絶対圧) OBDII ※ 6		kpa	ブースト絶対圧を表示
049	最高ブースト圧(絶対圧) OBDI		kpa	[ブースト圧(絶対圧)]の最高値
050	アイドリング時間		時分	電源 ON で停車している時間
051	アイドリング比率		%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
052	アイドリングストップ時間 OBDI		時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
053	アイドリングストップ回数 OBDII			電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
054	アイドリングストップ比率 OBDI		%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
055	累積アイドリングストップ時間 OBDII	0	時間	[アイドリングストップ時間]の累積値
056	累積アイドリングストップ回数 OBDII	0		[アイドリングストップ回数]の累積値
057	走行距離		km	電源 ON から現在までの走行距離
058	累積走行距離	0	km	[走行距離]の累積値
059	生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
060	運転時間		時分	電源 ON から現在までの時間
061	累積運転時間	0	時間	[運転時間]の累積値
062	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間]の総累積値
063	走行時間	\bigtriangleup	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
064	累積走行時間	0	時間	[走行時間]の累積値
065	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積値
066	平均速度	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
067	累積平均速度	0	km/h	[平均速度]の累積平均値
068	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度]の総累積平均値
069	一般道平均速度 ※ 2	\bigtriangleup	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度

	百日	内容		
070		タイプ	+112	
070	案積一般道平均速度 (1) 第一般時期上述度	0	km/n	[一般道平均速度]の案積平均値
071	生涯一般道半均速度	꾜	km/n	[一般道平均速度]の総案積平均値
072	局速道半均速度 ※ 2		km/n	電源 UN から現在までの高速道平均速度
073	累積高速道半均速度	0	km/h	[高速道半均速度]の累積半均値
074	生涯高速道半均速度	☆	km/h	[高速道半均速度]の総累積半均値
075	最高速度		km/h	電源 ON から現在までの最高速度
076	5 秒速度		km/h	Okm/h から加速して 5 秒後の走行速度
077	平均 5 秒速度		km/h	[5 秒速度]の平均値
078	最高 5 秒速度		km/h	[5 秒速度] の最高値
079	60 秒速度		km/h	Okm/h から加速して 60 秒後の走行速度
080	平均 60 秒速度		km/h	[60 秒速度]の平均値
081	最高 60 秒速度		km/h	[60 秒速度]の最高値
082	0-20km/h 加速時間		時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
083	0-20km/h 平均加速時間		時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
084	0-20km/h 最短加速時間		時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値
085	0-40km/h 加速時間		時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
086	0-40km/h 平均加速時間		時分秒	[O-40km/h 加速時間] の平均値
087	0-40km/h 最短加速時間		時分秒	[O-40km/h 加速時間] の最短値
088	0-60km/h 加速時間		時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
089	O-60km/h 平均加速時間		時分秒	[O-60km/h 加速時間] の平均値
090	0-60km/h 最短加速時間		時分秒	[O-60km/h 加速時間] の最短値
091	0-80km/h 加速時間		時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
092	O-80km/h 平均加速時間		時分秒	[O-80km/h 加速時間] の平均値
093	0-80km/h 最短加速時間		時分秒	[O-80km/h 加速時間] の最短値
094	0-100km/h 加速時間		時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
095	0-100km/h 平均加速時間		時分秒	[O-100km/h 加速時間] の平均値
096	0-100km/h 最短加速時間		時分秒	
097	0-20km/h 走行時間		時分秒	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
098	20-40km/h 走行時間		時分秒	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
099	40-60km/h 走行時間		時分秒	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
100	60-80km/h 走行時間		時分秒	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
101	80-100km/h 走行時間		時分秒	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
102	100km/h 以上 走行時間		時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
103	0-20km/h 走行比率		%	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
104	20-40km/h 走行比率		%	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
105	40-60km/h 走行比率		%	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
106	60-80km/h 走行比率		%	60km/h~79km/h で走行している時間の比率
107	80-100km/h 走行比率		%	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率
108	100km/h 以上 走行比率		%	100km/h 以上で走行している時間の比率
109	0-400 m到達時間 ※ 7		時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
110	0-400 m最短到達時間		時分秒	[0-400 m到達時間]の最短時間
111	0-1000 m到達時間 ※ 7		時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間

その他

項目		クリア タイプ	単位	内容
112	0-1000 m最短到達時間	\bigtriangleup	時分秒	[O-1000 m到達時間] の最短時間
113	1000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
114	5000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
115	10000m LapTime	\bigtriangleup	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
116	電池容量 HYBRID	—	%	全電池容量(残量)を表示
117	モーター回転数 HYBRID	—	rpm	現在のモーター回転数を表示
118	平均モーター回転数 HYBRID	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのモーター回転数の平均を表示
119	最高モーター回転数 HYBRID	\bigtriangleup	rpm	電源 ON からのモーター回転数の最高値を表示
120	モータートルク HYBRID	—	N∙m	現在のモータートルクを表示
121	最高モータートルク HYBRID	\bigtriangleup	N∙m	電源 ON からのモータートルクの最高値を表示
122	モータートルク比率 HYBRID ※ 8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
123	エンジントルク HYBRID ※ 8	—	N∙m	現在のエンジントルクを表示
124	最高エンジントルク HYBRID	\bigtriangleup	N∙m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
125	エンジントルク比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジントルクの配分比率を表示
126	モーターパワー HYBRID	—	PS	現在のモーターパワーを表示
127	最高モーターパワー HYBRID	\bigtriangleup	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
128	モーターパワー比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
129	エンジンパワー HYBRID ※ 8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
130	最高エンジンパワー HYBRID		PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
131	エンジンパワー比率 HYBRID ※ 8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
132	モーター走行距離 HYBRID	\bigtriangleup	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
133	累積モーター走行距離 HYBRID	0	km	モーター回転時のみの累積走行距離を表示
134	生涯モーター走行距離 HYBRID	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
135	ハイブリッド走行距離 HYBRID	\bigtriangleup	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
136	累積ハイブリッド走行距離 HYBRID	0	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
137	生涯ハイブリッド走行距離 HYBRID	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
138	モーター走行時間 HYBRID	\bigtriangleup	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
139	累積モーター走行時間 [HYBRID]	0	時間	モーター回転時のみの累積走行時間を表示
140	生涯モーター走行時間 [HYBRID]	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
141	ハイブリッド走行時間 HYBRID	\bigtriangleup	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
142	累積ハイブリッド走行時間 [HYBRID]	0	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
143	生涯ハイブリッド走行時間 HYBRID	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示

※1 メイン、ミニメーター、1画面表示以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。

- ※2 一般道/高速道の切り分けはロードセレクト機能(⇒P77)によって行なっているため、 実際の走行道路と異なります。『シティーモード/オールモード』設定時は一般道、『ハイウェ イモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は3つのモードを 自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- ※3 スロットル開度はアイドリング中でも0%にならない場合があります。
- ※4 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- ※5 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- ※6 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- ※7 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
- ※8 ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締方法(有人式取締り)

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する 狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間 距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の 至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に 合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法

(有人式取締り/オービス式取締り/移動式小型オービス)

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。 また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの 取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信する ことができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録 してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 新 H システム式取締方法(オービス式取締り)

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影 を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。 レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録 してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 移動オービス式 / パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る 移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー 車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、 500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス 通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

● ループコイル式取締方法(オービス式取締り)

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ(金属センサー)を路面下、中央 分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を 撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より 警報を行います。



● ループコイル式オービスシステム

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、 通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、 最長 2km より警報を行います。



付録

● LH システム式取締方法(オービス式取締り)

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式 の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より 警報を行います。



● 光電管式取締方法(有人式取締り)

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で 後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。



🖞 アドバイス

光電管式取締方法(有人式取締り)および追尾式取締方法はレーダー波を発射 しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。(光電管式取締方法に 関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点(⇒P90)であれば GPS 警報を行います)

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコン ピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。 現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締り に使用される可能性があります。



初期状態に戻す(オールリセット)

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ディスプレイモード中はオールリセットできません。

リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



付録

ディスプレイモード(販売店向け機能)

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。 本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



• 再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

故障かな?と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	 ●電源スイッチは ON になっていますか? ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか? ●車両シガーソケットを分岐していませんか? 	24 ページ 17 ページ 6 ページ
オープニング画面が表示 されず、エラー画面が表 示される。	 ●付属の microSDHC カードが挿入されていますか? ●「SDカードの異常を検出しました。SDカードを確認してください。」 と表示された場合、レーダーの電源をOFF にした後、microSDHC カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラー が表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●「sys データの異常を検出しました。SD カードを確認してくだ さい。」と表示された場合は、弊社ホームページに記載の手順に沿っ て sys データを入れ直してください。 ●データを更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあ 	24 ページ 24 ページ
衛星を受信しない	ります。再度データ更新を行なってください。 ●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか? ●レーダー本体は正しく取付けられていますか? ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか?	6ページ 19ページ 19ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか? ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか? ● LSC 機能が作動していませんか?	28 ページ 77 ページ 80 ページ
GPS 警報をしない	 ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか? ●反対(対向)車線上のオービスではありませんか? ●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか? ●各GPS 警報の設定は OFF になっていませんか? ●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか? ●誤って警報キャンセルを設定していませんか? ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか? 	16ページ 32ページ 73,98ページ 71,72ページ 53ページ 51ページ 77ページ
レーダー警報をしない	●レーダー式以外の取締りではありませんか? ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか? ●レーダー受信感度は適正ですか?	127,128ページ 49 ページ 79 ページ
無線警報しない	●各無線の設定は ON になっていますか?	72 ページ
ユーザーポイント、レー ダーキャンセルポイント、 警報キャンセルポイント の登録ができない	 ●周辺(アンテナ上部)に電波を遮断する物がありませんか? ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか? 	19ページ 49,51,52 ページ
設定したモードにならない 設定したモードが勝手に 変更される	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか? ●セーフモードを【ALL ON】に設定している場合、セーフティー ウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。	60,61 ページ 86 ページ
ディスプレイがまっ黒 表示になる	 ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか? ●液晶表示設定を OFF にしていませんか? ●スタンバイモードになっていませんか? 	9ページ 40ページ 25ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか?	27 ページ
	●直射日光が当たる場所ではありませんか?	27 ページ
	●リモコン操作範囲内ですか?	27ページ
	●リモコンの電池は消耗していませんか?	22 ~-9
速度表示が車両スピード メーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向が あります。	—
	※ OBD Ⅱアダプター接続時でも車両により表示は異なります。	
公開取締情報が表示され	●公開取締情報データをダウンロードしていますか?	56 ページ
ない	●公開取締情報を表示する地域を設定していますか?	58 ページ
	●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社	
	ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	
外部入力映像が表示され	● AV ケーブルとレーダー本体の接続は正しいですか?	64~67ページ
ない	●外部入力機器設定が再生機器の場合、自動的に外部入力には切替	—
	わりません。	
	●一部 DVD 映像などを入力した場合、映像が乱れたり、映らない	_
	場合があります。	

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	 ●車両 OBD I コネクターに確実に接続されていますか? ●ディッブスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか? ● OBD I コネクターを分岐し、複数の OBD I 対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オブション OBD2-0P1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。 	115ページ 114ページ 一
項目の一部が表示されない	 ●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダブター適合表をご確認ください。 ● OBD II コネクターを分岐し、複数のOBD II 対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オブションOBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。 	_
スロットル開度がアイドリ ング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロッ トル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両が あります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	118ページ
待機画面の表示が車両 メーターと異なる	● OBD Ⅱ アダプターを接続しても、車両により表示する値が車両 メーターと異なる場合があります。	_
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD Ⅱアダプターのコネクターが外れていませんか?車両の振動に よってコネクターが緩むことがあります。	_

製品仕様

レーダー本体

 GPS 受信部(1575.42MHz、 1598.0625~1605.375MHz帯) Xバンド(10.525GHz) Kバンド(24.200GHz) 取締用連絡無線(350.1MHz帯) カー・ロケーター・システム(407MHz帯) デジタル無線(159~160MHz帯) 署活系無線(347MHz帯、361MHz帯) ワイド無線(336~338MHz帯) 警察へリテレ無線(340~372MHz帯) 湾防ヘリテレ無線(382~383MHz帯) 湾防ヘリテレ無線(382~383MHz帯) 市かリテレ無線(154MHz帯) 取締特小無線(422MHz帯) レッカー無線(154MHz帯) 新救急無線(371MHz帯) 満防無線(150MHz帯) 高速管理車両無線(383MHz帯) 警察活動無線(162MHz帯) 警察活動無線(162MHz帯)

467MHz帯)

※本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、 記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

<u>リモコン(型式 RRE-X141)</u>

サイズ 30 (W) × 55 (H) × 9 (D) / mm

重量 14g(電池含む)

動作温度範囲 -10℃~60℃

使用電池 リチウム電池 CR2025(1個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。 http://www.e-comtec.co.jp/

さくいん

Α

ASC 機能 ······	79
GAGAN	8
GLONASS	8
GPS ·····	8
GPS データ	55
G +ジャイロシステム	24
LSC 機能	80
microSD カード	26
OBD Ⅱアダプター	14
QZSS ·····	8
ZR-02	25
ZR-11	66
ZR-12	64
ZR-13	67
ZR-14	67

あ

移動式小型オービス	126
緯度経度	41
イラスト表示	4, 75
海の駅	99
オートディマー機能	31
オートボリュームダウン機能	28
オービス警報	32
オービス警報表示設定・・・・・・	73
オービス連動	67
オープニング音設定	85
オールオンモード・・・・・	60
オールリセット・・・・・	129
おまかせモード・・・・・	60

か

冠水エリア・・・・・	104
急発進を検知	81
急ハンドルを検知	81
急ブレーキを検知	81
警報音	82
警報キャンセルポイント	51
公開取締情報	~ 57
交通安全運動期間	86
誤警報キャンセルエリア	105

さ

車両総重量設定	87
準天頂衛星「みちびき」	8
上下反転取付け・・・・・	21
ステルス式取締	26
スマート表示	75
スロットルタイプ	18
ゾーン 30	02
速度監視路線案内	90
その他警報表示設定	75

た 対向車線オービスキャンセル・・・・・ ダブルオービス式取締・・・・・・・・・ ディスプレイモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50 127 130 76 ~ 55 28 4, 67
な ナビゲーションスコープ表示 燃費補正	73 117
は パスメモリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52 66 119 · 8 95
ま マニュアルモード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60 77
や ユーザーサウンド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44 42 46 35
5 ラウンドアバウト・・・・・ リモコンの電池交換・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	105 22 127 49 50 36 77

ZERO 802M 待機画面説明書

Ver.1 502061



アナログ時計

下記の項目の表示内容から選択することができます。

アナログ時計

▲ 注意

・運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

待機画面表示内容について

待機画面表示の表示パターンを 8 種類(表示 OFF を含む)、項目数を 144 種類(表示 OFF 含む)から選択することができます。 メイン表示 / ミニメーター表示 / バーグラフ表示 / テキスト大表示 / テキスト小表示 / 1 画面表示の 6 パターンの表示内容があり、以 下の様な表示種類になります。











ウアドバイス

- 標高表示は衛星の位置などに大きく影響され、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。あくまでも参考程度とお考えください。 ·車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合が あります。
- 車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

・コンパスや衛星受信数、標高など、一部の項目は走行する事によって方角や標高の表示を行います。 起動直後は方角や標高を表示することはできません。 ・時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。

- 各項目で【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。





待機画面の表示パターンを8種類(表示 OFF 含む)から選択する ことができます。

設定方法



2. 【ネクストスイッチ】 で表示例を 選択し、【セットスイッチ】で 決定します。 リモコン (♠)/(♥)/(♦)/(▶) で選択、

(ser)で決定する

3. 待機画面表示に戻ります。

表示項目を切替える場合は、右記手順で変更を行なってください。

P アドバイス

待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に 設定にしている時など、背景のみを表示 したい時は表示 OFF に設定することを おすすめします



12:34

12:34

12:34

待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を144 種類(表示 OFF 含む)から選択する ことができます。

設定方法

う、待機画面表示中に【セットスイッチ】を 短押しし、表示項目変更モードに 入ります。

リモコン 500 を短押しする

2.【ネクストスイッチ】で情報表示 エリアを選択し、【セットスイッチ】 で決定します。

リモコン (m)/(m)/(<)/(>) で 選択し、「***」で決定する



セットスイッチ

表示項目選択画面の操作

 ・表示項目選択画面で【ネクストスイッチ】を短押しすると次項目 を選択、長押しすると次ページを表示し、【インフォスイッチ】を 短押しすると前項目を選択、**長押し**すると前ページを表示します。 選択後、【セットスイッチ】を短押しすることで決定します。 【バックスイッチ】を短押しすると変更内容が破棄され待機画面に 戻ります。

リモコン · (☆) / (☆) を短押しで表示項目を選択し、(***) を短押しで決定、

- ▶ を短押しで待機画面に戻る
- 【 く 】 / 【 ▶ 】を短押しすると前 / 次のページを表示し、

長押しすると5ページ前 /5ページ次のページを表示する

◆メイン表示(例)

88888

パワーチェック

POWER CHECK

下記の項目の表示内容から選択することができます。



生涯データ

馬力計

データクリアで初期化

現在の走行に必要な 馬力を表示

馬力変化グラフ

0~120ps

馬力数値

Gモニター



3. 表示項目選択画面が表示されます。







傾斜計を選択した状態で

☞ を<u>長押し</u>